

政務活動費 会計帳簿

議員氏名: 古林 良崇

令和5年度 4月

(単位:円)

年月日	使込区分	使込項目	議決案 案理 番号	支払(収入)内容 (所属取付数量等も記載)	収入金額	支払金額	控分額 (負担分)	計上額 (繰越切替)	支払先	備考
-----	------	------	-----------------	--------------------------	------	------	--------------	---------------	-----	----

区分	項目名
A	調査研究費
B	新抄費
C	広報広報費
D	要請陳情等活動費
E	会議費
F	資料作成費
G	資料購入費
H	事務所費
I	事務費
J	人件費

支出科別	取入計(A)	支出計(B)	計上計(C)
4件		16,229	8,113
0件		0	0
0件		0	0
0件		0	0
0件		0	0
0件		0	0
0件		0	0
5件		53,974	53,974
3件		157,376	125,900
5件		42,534	33,270
2件		285,498	228,308
19件	400,000	555,611	449,655
		(A)-(B)	-49,655

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	古林 良崇	整理番号	/
費目	調査研究費、研修費、広報広報費、要請陳情等活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費		
支払内容	ガソリン		
支払金額	4,699 円	按分率	50 % 計上額 2,349 円
按分率の考え方	政務活動の割合が明らかでないため		
備考			

(領収書は、重ならないように貼付してください。)



apollostation

(株)シェル石油大阪発売所
 松井山手
 京都府京田辺市
 山手中央4-4
 TEL:0774-68-1501 SS:40116-11697

クレジットカード売上票

2023/04/09(日) 19:13 伝票No.2617
 取引通番 4589

FURUBAYASHI/Y 様
 EP

DP/EP(出光クレジット)

012000 6929
 レギュラーガソリン P25 ¥4699
 数量 30.51L
 単価 @154
 【4月】燃料3円引きクーポン
 (単価 3円引 適用済)

合計 ¥4,699
 (内税分消費税 ¥427)

Ponta会員
 利用可能ポイント
 今回ポイント

承認No.0000000430
 支払方法 一括
 クレジットご利用額 ¥4,699
 有効期限 XX年XX月 2 企業コード 0001
 2:0000000-0:0000000

係員:永利 晶 09
 処理日付:2023/04/09 6929-6930
 EasyPayお問合せ番号:5568078-02197
 100取引
 今回ポイントが反映されるまで、
 お時間をいただく場合がございます。

18 05-05-08 B W *28,988 イテリマリアクレジット

クレジットカード引き落とし分
 通帳該当箇所

apollostation card ご利用明細書

2023年04月14日現在

古林 良崇 様

請求会社 出光クレジット株式会社

東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア18階
登録番号 関東財務局長(13)第00572号

カード番号
キャッシング設定日

ご請求金額 29,988円
お支払日 2023年05月08日 月曜日
お支払 指定口座
口座名義人

ご利用可能枠	ショッピング 800,000円	キャッシング 0円
リボ払/コース	標準コース	標準コース
実質年率	15.0%	18.0%
キャッシング選延損害金		20.0%

口座へのご振当はお支払日の前日(金融機関休業日)までお願いいたします。

ご利用内容 2023年04月14日現在 2023年04月16日以後のご入金につきましては本明細に反映しておりません。
下記明細の備考欄に*印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは総額を記載しております。

ご請求内訳	3/14現在の 残高	4/14現在の 左記へのご入金	今回ご利用金額	4/14現在の 残高	今回ご請求金額	うち手数料/利息 /選延損害金	今回お支払い後 残高
総額	20,000.9	20,000.9	2,987.8	2,987.8	2,987.8	0	0
ショッピング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	20,000.9	20,000.9	2,987.8	2,987.8	2,987.8	0	0
2回払い							
ボーナス払い							
ご優待							
ご返金対象額							
選延損害金							
増額払いお申出額							
小計	20,000.9	20,000.9	2,987.8	2,987.8	2,987.8	0	0
キャッシング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	0	0	0	0	0	0	0
手数料費用							
ご返金対象額							
選延損害金							
増額払いお申出額							
小計	0	0	0	0	0	0	0
その他請求	0	0	0	0	0	0	0

今回ご請求額の元金充当額 ショッピング 29,988円 キャッシング 0円

値引きサービス

ハイオク (円/L引き)	2.0
レギュラー (円/L引き)	2.0
軽油 (円/L引き)	2.0
灯油 (円/L引き)	1.0

プラスポイントサービス

通常ポイント	
キャンペーンポイント	
当月獲得ポイント合計	
当月交換ポイント	
当月積ポイント残高	

年度	ポイント	有効期限
22年		25年 5月末日

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名及び商品名	利用区分	支払区分	ご利用金額	備考
	***** 出光ご利用分 *****				
20230409	松井山手 レギュラーガソリン	1回		4,699	数量: 30.51

備考欄に*印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは総額を記載しております。

<キャッシングご利用のお客様へのご案内>

- 本ご利用明細書では、貸金業法第17条第6項に基づき、一定期間(ご利用:毎月1日~末日/ご返済:毎月16日~今月14日)におけるキャッシングサービスのご利用・ご返済に関するお取引明細を記載しております。
 - 『キャッシングご入金明細』は2023年03月末日までのご利用分に対し、2023年04月14日までのご入金の明細を表示しています。2023年04月のご利用に対するご入金については、翌月のご利用明細書でご案内いたします。
 - お支払指定口座の表示がない場合は、お支払日までにATMなどでお支払い、または当社が指定する口座にお振り込みください。
 - お支払方法について、1回払いは「一括返済方式」、リボ払いは「定額リボルビング方式」を表します。
 - 今回のご利用に際し、新たにご提出いただいた書面はございません。
 - 海外でのカード再発行手数料を除き、元本および利息以外に弊社が受け取る金額はございません。
 - キャッシングサービスのご利用および返済金のお支払いをCD・ATMで行う場合の当社所定の利用手数料(但し、利息制限法施行令第2条に定める額を上限とします)、カード再発行手数料*、および公租公費はお客様にご負担いただきます。 *一部のカードは再発行手数料はかかりません。
- 【当社が契約する貸金業務にかかる指定紛争解決機関の名称 日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター】

<ショッピングご利用のお客様へのご案内>

- 1回払いを除き、商品の瑕疵、役務の未提供などを理由にお支払いを止めることができる場合があります(抗弁権の接続)。

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	古林 良崇	整理番号	2		
費目	調査研究費、研修費、広報広報費、要請陳情等活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費				
支払内容	ガソリン				
支払金額	3,825円	按分率	50%	計上額	1,912円
按分率の考え方	政務活動の割合が明らかでないため				
備考					

(領収書は、重ならないように貼付してください。)



apollostation

(株) シェル石油大阪発売所
 松井山手
 京都府京田辺市
 山手中央4-4
 TEL:0774-68-1501 SS:40116-11697

クレジットカード売上票

2023/04/15(土) 16:31 伝票No.6353
 取引通番 3212

FURUBAYASHI/Y 様

19 05-06-07 B W

*15,053 イテミツワシヤ

OP/EP(出光)ガソリン

012000 3337
 レギュラーガソリン P28 ¥3925
 数量 25.49L
 単価 @154
 【4月】燃料3円引きクーポン
 (単価 3円引 適用済)

クレジットカード引き落とし分
 通帳該当箇所

ポイント利用前合計 ¥3925
 (内税分消費税 ¥357)

ご利用ポイント -¥100

合計 ¥3,825

Ponta会員
 利用可能ポイント
 今回ポイント

承認No.0000000448
 支払方法 一括
 ガソリンご利用額 ¥3,825
 有効期限 XX年XX月 2 企業コード 0001
 2:0000000-0:0000000

係員:永利 晶 10
 処理日付:2023/04/15 3337-3339
 EasyPayお問合せ番号:5568078-02197
 100取引
 今回ポイントが反映されるまで、
 お時間をいただく場合がございます。

古林 良崇様

東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア18階
登録番号 関東財務局長(13)第00572号

カード番号 [REDACTED]
キャッシング設定日 [REDACTED]

ご利用可能枠	ショッピング	キャッシング
リボ払/コース	800,000円	0円
実質年率	標準コース 15.0%	標準コース 18.0%
キャッシング選延損害金		20.0%

ご請求金額 15,053円
お支払日 2023年05月07日 水曜日
お支払 指定口座 [REDACTED]
口座名義人 [REDACTED]

口座へのご振替はお支払日の前日(金融機関営業日)までにお願いたします。

ご利用内容 2023年05月14日現在 2023年05月15日以降のご入金につきましては本明細に反映していません。
下記明細の備考欄に * 印のあるご利用分は、一部または金額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

ご請求内訳	1/14現在の残高	5/14現在の左記へのご入金	今回ご利用金額	5/14現在の残高	今回ご請求金額	うち手数料/利息/選延損害金	今回お支払い後残高
総額	2,819.88	2,819.88	1,510.53	1,510.53	1,510.53	0	0
ショッピング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	2,819.88	2,819.88	1,510.53	1,510.53	1,510.53	0	0
2回払い							
ボーナス払い							
ご優待							
ご返金対象額							
選延損害金							
増額払いお申出額							
小計	2,819.88	2,819.88	1,510.53	1,510.53	1,510.53	0	0
キャッシング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	0	0	0	0	0	0	0
手数料費用							
ご返金対象額							
選延損害金							
増額払いお申出額							
小計	0	0	0	0	0	0	0
その他請求	0	0	0	0	0	0	0

今回ご請求額の元金未当額 ショッピング 15,053円 キャッシング 0円

値引きサービス

ハイオク (円/ℓ引き)	2.0
レギュラー (円/ℓ引き)	2.0
軽油 (円/ℓ引き)	2.0
灯油 (円/ℓ引き)	1.0

プラスポイントサービス

通常ポイント	[REDACTED]
キャンペーンポイント	[REDACTED]
当月獲得ポイント合計	[REDACTED]
当月交換ポイント	[REDACTED]
当月残ポイント残高	[REDACTED]

年度	ポイント	有効期限
22年	[REDACTED]	25年 5月末日
23年	[REDACTED]	26年 5月末日

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名及び商品名	利率	支払区分	ご利用金額	備考
2023 04 15	***** 出光ご利用分 ***** 松井山手 レギュラーガソリン		1回	3,925	数量: 25.49
2023 04 15	松井山手 Pontaポイント利		1回	-100	数量: 1

備考欄に*印のあるご利用分は、一部または金額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

<キャッシングご利用のお客様へのご案内>

- 本ご利用明細書では、貸金業法第17条第6項に基づき、一定期間(ご利用:毎月1日~末日/ご返済:毎月15日~当月14日)におけるキャッシングサービスのご利用、ご返済に関するお取引明細を記載しております。
- 【キャッシングご入金明細】は2023年04月末日までのご利用分に対し、2023年05月14日までのご入金の明細を表示しています。2023年05月のご利用に対するご入金については、翌月のご利用明細書でご案内いたします。
- お支払指定口座の表示がない場合は、お支払日までにATMなどでのお支払い、または当社が指定する口座にお振り込みください。
- お支払方法について、1回払いは「一括返済方式」、リボ払いは「定額リボルビング方式」を表します。
- 今回のご利用に際し、新たにご提出いただいた書面はございません。
- 海外でのカード再発行手数料を除き、元本および利息以外に弊社が受け取る金額はございません。
- キャッシングサービスのご利用および返済金のお支払いをCD・ATMで行う場合の当社所定の利用手数料(但し、利息制限法施行令第2条に定める額を上限とします)、カード再発行手数料*、および公租公課はお客様にご負担いただきます。*一部のカードは再発行手数料はかかりません。
- [当社が契約する貸金業務にかかる指定紛争解決機関の名称 日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター]

<ショッピングご利用のお客様へのご案内>

- 1回払いを除き、商品の取壊、投筒の未提供などを理由にお支払いを止める場合があります(拒否権の行使)。

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	古林 良崇	整理番号	3		
費 目	調査研究費 研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	ガソリン				
支払金額	4,494円	按分率	50%	計上額	2,247円
按分率の考え方	政務活動の割合が明らかでないため				
備 考					

(領収書は、重ならないように貼付してください。)



apollostation

(株)シェル石油大阪発売所
 松井山手
 京都府京田辺市
 山手中央4-4
 TEL:0774-68-1501 SS:40116-11697

クレジットカード売上票

2023/04/23(日) 08:54 伝票No.4497
 取引通番 4213

FURUBAYASHI/Y 様

DP/EP(出光)ガソリン

012000 4003
 レギュラーガソリン P19 ¥4494
 数量 29.37L
 単価 @153
 【4月】燃料3円引きクーポン
 (単価3円引 適用済)

合計 ¥4,494
 (内税分消費税 ¥409)

Ponta会員
 利用可能ポイント
 今回ポイント

承認No.0000000455
 支払方法 一括
 ガソリンご利用額 ¥4,494
 有効期限 XX年XX月 2 企業コード 0001
 2:0000000-0:0000000

係員:永利 晶 07
 処理日付:2023/04/23 4003-4004
 EasyPayお問合せ番号:5568078-02197
 100取引
 今回ポイントが反映されるまで、
 お時間をいただく場合がございます。

19 05-06-07 B W *15,053 イテ...

クレジットカード引き落とし分
 通帳該当箇所

apollostation card ご利用明細書

2023年05月14日現在

古林 良崇 様

請求会社 出光クレジット株式会社

東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア18階
登録番号 関東財務局長(13)第00572号

カード番号 [REDACTED]
キャッシング設定日 [REDACTED]

ご利用可能枠	ショッピング 800,000円	キャッシング 0円
リボ払/コース	標準コース	標準コース
実質年率	15.0%	18.0%
キャッシング選振掛金		20.0%

ご請求金額 15,053円
お支払日 2023年06月07日 永曜日
お支払 [REDACTED]
指定口座 [REDACTED]
口座名義人 [REDACTED]

口座へのご振替はお支払日の前日(金融機関休業日)までにお断りいたします。

ご利用内容 2023年05月14日現在 2023年05月15日以降のご入金につきましては本明細に反映していません。
下記明細の備考欄に * 印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

ご請求内訳	1/14現在の残高	5/14現在の左記へのご入金	今回ご利用金額	5/14現在の残高	今回ご請求金額	うち手数料/利息/選振掛金	今回お支払い後残高
総額	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
ショッピング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
2回払い							
ボーナス払い							
ご優待							
ご返金対象額							
選振掛金							
増額払いお申出額							
小計	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
キャッシング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	0	0	0	0	0	0	0
手数料							
ご返金対象額							
選振掛金							
増額払いお申出額							
小計	0	0	0	0	0	0	0
その他請求	0	0	0	0	0	0	0

今回ご請求額の元金充当額 ショッピング 15,053円 キャッシング 0円

値引きサービス

ハイオク (円/L引き)	2.0
レギュラー (円/L引き)	2.0
軽油 (円/L引き)	2.0
灯油 (円/L引き)	1.0

プラスポイントサービス

通常ポイント	[REDACTED]
キャンペーンポイント	[REDACTED]
当月獲得ポイント合計	[REDACTED]
当月交換ポイント	[REDACTED]
当月補ポイント残高	[REDACTED]

年度	ポイント	有効期限
22年	[REDACTED]	25年 5月末日
23年	[REDACTED]	26年 5月末日

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名及び商品名	利率	支払区分	ご利用金額	備考
	***** 出光ご利用分 *****				
20230423	松井山手 レギュラーガソリン		1回	4,494	数量: 29.37

備考欄に*印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

<キャッシングご利用のお客様へのご案内>

- 本ご利用明細書では、貸金業法第17条第6項に基づき、一定期間(ご利用:毎月1日~末日/ご返済:毎月15日~当月14日)におけるキャッシングサービスのご利用・ご返済に関するお取引明細を記載しております。
- 『キャッシングご入金明細』は2023年04月末日までのご利用分に対し、2023年05月14日までのご入金の明細を表示しています。2023年05月のご利用に対するご入金については、翌月のご利用明細書でご案内いたします。
- お支払指定口座の表示がない場合は、お支払日までにATMなどでお支払い、または当社が指定する口座にお振り込みください。
- お支払方法について、1回払いは「一括返済方式」、リボ払いは「定額リボ返済方式」を表します。
- 今回のご利用に際し、新たにご提出いただいた書面はございません。
- 海外でのカード再発行手数料を除き、元本および利息以外に弊社が受け取る金額はございません。
- キャッシングサービスのご利用および返済金のお支払いをCD・ATMで行う場合の当社所定の利用手数料(元金、利息制限法施行令第2条に定める額を上限とします)、カード再発行手数料、および公租公課はお客様にご負担いただきます。*一部のカードは再発行手数料はかかりません。
- 【当社が契約する貸金業務にかかる指定紛争解決機関の名称 日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター】

<ショッピングご利用のお客様へのご案内>

- 1回払いを除き、商品の取戻、後発の未提供などを理由にお支払いを止めることができます場合があります(拒否権の接続)。

第5号の2様式 (第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	古林 良崇	整理番号	4
費目	調査研究費 研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費		
支払内容	ガソリン		
支払金額	3,211 円	按分率	50 % 計上額 1,605 円
按分率の考え方	政務活動の割合が明らかでないため		
備考			

(領収書は、重ならないように貼付してください。)



apollostation

(株) シェル石油大阪発売所
 松井山手
 京都府京田辺市
 山手中央4-4
 TEL:0774-68-1501 SS:40116-11697

クレジットカード売上票

2023/04/27(木) 12:36 伝票No.7483
 取引通番 2097

05-06-07 B W *15,053 イマモリカシゴ

FURUBAYASHI/Y 様

DP/EP(出光/エポック)

012000 9206
 レギュラーガソリン P13 ¥3211
 数量 20.99L
 単価 @153
 【4月】燃料3円引きクーポン
 (単価 3円引 適用済)

クレジットカード引き落とし分
 通帳該当箇所

合計 ¥3,211
 (内税分消費税 ¥292)

Ponta会員
 利用可能ポイント
 今回ポイント

承認No.0000000471
 支払方法 一括
 エポックご利用額 ¥3,211
 有効期限 XX年XX月 2 企業コード 0001
 2:0000000-0:0000000

係員:永利 晶 05
 処理日付:2023/04/27 9206-9207
 EasyPayお問合せ番号:5568078-02197
 100取引
 今回ポイントが反映されるまで、
 お時間をいただく場合がございます。

古林 良崇 様

カード番号 [REDACTED]
キャッシング設定日 [REDACTED]

ご請求金額 15,053円
お支払日 2023年06月07日 水曜日
お支払 [REDACTED]
指定口座 [REDACTED]
口座名義人 [REDACTED]

	ショッピング	キャッシング
ご利用可能枠	800,000円	0円
リボ払/コース	標準コース	標準コース
実質年率	15.0%	18.0%
キャッシング遅延損害金		20.0%

口座へのご準備はお支払日の前日(金融機関休業日)までにお願いたします。

ご利用内容 2023年05月14日現在 2023年05月15日以降のご入金につきましては本明細に反映していません。
下記明細の備考欄に * 印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

ご請求内訳	4/14現在の残高	5/14現在の左記へのご入金	今回ご利用金額	5/14現在の残高	今回ご請求金額	うち手数料/利息/遅延損害金	今回お支払い後残高
総額	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
ショッピング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
2回払い							
ボーナス払い							
ご優待							
ご返金対象額							
遅延損害金							
増額払いお申出額							
小計	28,988	28,988	15,053	15,053	15,053	0	0
キャッシング							
リボ払い	0	0	0	0	0	0	0
1回払い	0	0	0	0	0	0	0
手数料費用							
ご返金対象額							
遅延損害金							
増額払いお申出額							
小計	0	0	0	0	0	0	0
その他請求	0	0	0	0	0	0	0

今回ご請求額の元金充当額 ショッピング 15,053円 キャッシング 0円

値引きサービス

ハイオク (円/L引き)	2.0
レギュラー (円/L引き)	2.0
軽油 (円/L引き)	2.0
灯油 (円/L引き)	1.0

プラスポイントサービス

通常ポイント	[REDACTED]
キャンペーンポイント	[REDACTED]
当月獲得ポイント合計	[REDACTED]
当月交換ポイント	[REDACTED]
当月総ポイント残高	[REDACTED]

年度	ポイント	有効期限
22年	[REDACTED]	25年 5月末日
23年	[REDACTED]	26年 5月末日

ご利用明細

ご利用年月日	ご利用店名及び商品名	利用回数	支払区分	ご利用金額	備考
	***** 出光ご利用分 *****				
2023/04/27	松井山手 レギュラーガソリン	1回		3,211	数量: 20.99

備考欄に*印のあるご利用分は、一部または全額をご入金いただいた明細です。「今回ご利用金額」へは差額を記載しております。

<キャッシングご利用のお客様へのご案内>
 ・本ご利用明細書では、貸金業法第17条第6項に基づき、一定期間(ご利用:毎月1日~末日/ご返済:毎月15日~今月14日)におけるキャッシングサービスのご利用・ご返済に関するお取引明細を記載しております。
 ・『キャッシングご入金明細』は2023年04月末日までのご利用分に対し、2023年05月14日までのご入金の明細を表示しています。
 2023年05月のご利用に対するご入金については、翌月のご利用明細書でご案内いたします。
 ・お支払指定口座の表示がない場合は、お支払日までATMなどでお支払い、または当社が指定する口座にお振り込みください。
 ・お支払方法について、1回払いは「一括返済方式」、リボ払いは「定額リボルビング方式」を表します。
 ・今回のご利用に際し、新たにご提出いただいた書面はございません。
 ・海外でのカード再発行手数料を除き、元本および利息以外に弊社が受け取る金銭はございません。
 ・キャッシングサービスのご利用および返済金のお支払いをCD・ATMで行う場合の当社所定の利用手数料(但し、利息制限法施行令第2条に定める額を上限とします)、カード再発行手数料、および公租公課はお客様にご負担いただきます。 *一部のカードは再発行手数料はかかりません。
 [当社が契約する貸金業務にかかる指定紛争解決機関の名称 日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター]

<ショッピングご利用のお客様へのご案内>
 ・1回払いを除き、商品の取壊、役務の未提供などを理由にお支払いを止めることができます場合があります(抗弁権の接続)。

第5号の2様式(第7条関係)

政務活動費領収書貼付用紙

議員氏名(会派名)	古林 良崇	整理番号	5		
費目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費(資料購入費)・事務所費・事務費・人件費				
支払内容	書籍 27冊				
支払金額	41,030円	按分率	100%	計上額	41,030円
按分率の考え方					
備考	別紙 購入内訳書添付				

(領収書は、重ならない)

まちの本屋でひとやすみ。〇〇

山城書店

お店にない本は、お取寄せします。
1冊でも最短で2日！無料です。

店No: レジNo:0001
2023年04月25日(火) 17時55分

領収証

古林良崇 様

合計 ¥41,030
(うち消費税等 ¥3,730)

但し 書籍購入代 として
売上レシートNo. 010029954
上記正に
領収いたしました

印紙

山城書店
京都府京田辺市河原御影30-22

0774-62-0827

<保管上のお願い>
内側に折って保管して下さい

レシートNo:010029955
扱:001 山城書店

内訳書

1	「国の借金の問題ない」って本当ですか？	1,760円
2	アジア主義 西郷隆盛から石原莞爾へ	1,210円
3	いのちの政治学 リーダーは「コトバ」をもっている	1,980円
4	エコノミクス・ルール 憂鬱な科学の功罪	1,980円
5	グローバリズム植民地ニッポン	968円
6	そのとき、日本は何人養える？	1,650円
7	テロルの原点 安田善次郎暗殺事件	693円
8	プライマリー・バランス亡国論 PB規律「凍結」で、日本復活！	1,870円
9	ぼんやりとした不安の近代日本 大東亜戦争の本当の理由	1,650円
10	ロスチャイルド家の代理人が書いたアメリカ内戦革命のシナリオ『統治者フィリップ・ドルー』	2,200円
11	愛国と信仰の構造 全体主義はよみがえるのか	858円
12	現代の超克 本当の「読む」を取り戻す	1,980円
13	自分ごとの政治学	737円
14	新しい政治の哲学 国民のための政党とは	1,650円
15	森永先生、僕らが強く賢く生きるためのお金の知識を教えてください！	1,760円
16	親鸞と日本主義	1,540円
17	人を動かす「正論」の伝え方 譲れない思いを上手に話す技術	1,738円
18	西部邁の経済思想入門	1,870円
19	超国家主義 煩悶する青年とナショナリズム	1,870円
20	超入門MMT	1,100円
21	日本を喰う中国 「蝕む国」から身を守るための抗中論	935円
22	保守と大東亜戦争	990円
23	保守と立憲 世界によって私が変わられないために	1,980円
24	六〇年安保 センチメンタル・ジャーニー	1,375円
25	どうする財源	1,056円
26	日本経済 失敗の本質	1,650円
27	安倍晋三 回顧録	1,980円
	合計	41,030円

まちの本屋でひとやすみ。。

山城書店



公式LINEで問合せ

営業時間 10:00~19:00 定休日 日曜・祝日

京都府京田辺市河原御影30-22

TEL 0774-62-0827 FAX 0774-62-0904

mail booksyamashiro@honya-de-hitoyasumi.com

ISBN978-4-297-13010-7
C0033 ¥1600E

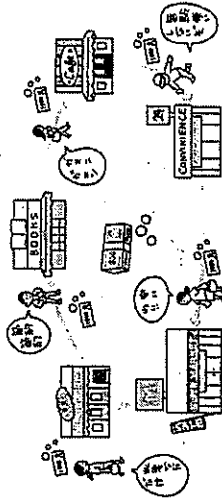
定価(本体1600円+税)



9784297130107



19200333016009



経済の新常識「そねって本当?」を、 森永亮生に聞いてみた!

Chapter1

「国の借金は問題ない」って本当ですか?

Chapter2

「銀行がお金を生み出している」って本当ですか?

Chapter3

「税金は国の財源ではない」って本当ですか?

Chapter4

「ハイパーインフレは起きない」って本当ですか?

Chapter5

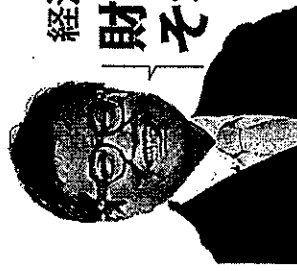
お金とMMTにまつわるQ&A集



「国の借金は問題ない」って本当ですか?

森永亮生「経済と素人の私に、MMTの基本を教えてください。」

森永康平 著



経済評論社

「国の借金は問題ない」とは 本当ですか?

森永先生!
経済と素人の私に、
MMTの基本を
教えてください。

森永康平
KOHHEI MORINAGA

経済の新常識が、これ1冊でよくわかる!
財政赤字が経済破綻に直結
それがウソだと誰にもわかる

森永卓郎

Chapter 1 「国の借金は問題ない」 って本当ですか？

Section01 そもそも“国の借金”ってなんですか？ 016

01 / 誰が誰から借りているお金？

02 / お金の種類を理解する

03 / 国債発行の手順

04 / “国の借金”の増加は民間の資産の増加

05 / マクロとミクロの違い

06 / 合成の誤謬

Section02 “国の借金”は返さなくていいんですか？ 034

01 / “国の借金”は今でも返している

02 / 日本銀行の国債買取

03 / 先進国は“国の借金”を増やし続ける

04 / “国の借金”を返している国

05 / ユーロ圏内で財政破綻したギリシャ

06 / 外貨建て国債で破綻したレバノン

07 / “国の借金”を返済するとどうなる？

Section03 日本の財政破綻はあり得るの？ 058

01 / そもそも「財政破綻」ってなに？

02 / 日本が財政破綻しない理由

Section04 “国の借金”は無限に借りられるの？ 070

01 / 無限には借りられない

02 / “国の借金”の制限はインフレ率

03 / お金はどこから調達する？

002

003

004

005

006

014

はじめに

Question 01 「国の借金は問題ない」
って本当ですか？

Question 02 「銀行がお金を生み出している」
って本当ですか？

Question 03 「税金は国の財源ではない」
って本当ですか？

Question 04 「ハイパーインフレは起きない」
って本当ですか？

登場人物紹介

009

Chapter 2

「銀行がお金を生み出している」 って本当ですか？

078

Section01 お金はどうやって生まれるんですか？

- 01 / 貸し出しによって預金生まれる

084

Section02 なぜ銀行はお金を作れるんですか？

- 01 / 銀行の成り立ちを見よう
- 02 / 預かり証を現代の銀行に当てはめると？

092

Section03 信用創造を“国の借金”で考えるとどうなるんですか？

- 01 / “国の借金”での信用創造
- 02 / “国の借金”は貨幣発行と同義
- 03 / 複式簿記の基本
- 04 / 信用創造の仕訳を見よう
- 05 / 「資産」と「負債」
- 06 / 銀行間送金の仕訳
- 07 / 国債発行を仕訳で見よう

116

Section04 そもそも「お金」ってなんですか？

- 01 / お金は物々交換から生まれた？
- 02 / 人類最古のお金はメソポタミア文明期
- 03 / ロビンソン・クルソーとフライデー
- 04 / 貨幣の4条件

130

Section05 お金を生むのに制限はないんですか？

- 01 / 民間銀行の貸し出し制限
- 02 / 銀行が預金を集める理由
- 03 / なぜ税金を集めるのか？

Chapter 3

「税金は国の財源ではない」 って本当ですか？

140

Section01 税金を集めて支出しているんじゃないんですか？

- 01 / 教科書で習う税金の役割
- 02 / 税金の流れ

152

Section02 財源以外の税金の役割ってなんですか？

- 01 / 格差是正機能（所得再分配機能）
- 02 / 景気の自動安定化機能（ビルトインスタビライザー）
- 03 / 政策目的
- 04 / 貨幣価値の担保
- 05 / モズラーの名刺

184

Section03 そもそも「税金」ってなんですか？

- 01 / 税金の歴史
- 02 / 「国をどうしたいか」という指針

Chapter 4

「ハイパーインフレは起きない」 って本当ですか？

- Section01 インフレ/デフレってなんですか？
01 / そもそも「経済」ってなんですか？ 192
02 / 国内総生産 = GDP
03 / インフレーション
04 / デフレーション
05 / MMTと経済成長
- Section02 インフレ/デフレはどうやって測るんですか？ 216
01 / コアCPI
02 / GDPギャップ
03 / GDPデフレター
04 / 何を「インフレ」とするか 230
- Section03 今の日本はデフレなんですか？
01 / デフレ、または低インフレと言える
02 / 日本経済停滞の理由は政府支出の不足 242
- Section04 ハイパーインフレが起こってしまうのでは？
01 / そもそも「ハイパーインフレ」とは？
02 / ハイパーインフレが起こった国々
03 / 今の日本でハイパーインフレは起こる？
- Section05 金利が急騰してしまうのでは？
01 / 「金利」の種類 256

Chapter 5

お金とMMTにまつわる Q & A 集

- Section01 「消費税は平等な税制」
って本当ですか？ 264
- Section02 「消費税は預かり金である」
って本当ですか？ 268
- Section03 「少子高齢化で経済成長できない」
って本当ですか？ 272
- Section04 「日本経済は成熟しきったから成長できない」
って本当ですか？ 278
- Section05 「終身雇用制度が経済成長を鈍化させた」
って本当ですか？ 280
- Section06 「公共事業は税金の無駄遣い」
って本当ですか？ 284
- Section07 「中小企業の生産性が低い」
って本当ですか？ 288
- Section08 これからの日本経済はどうすればいいんですか？ 292

索引

300

参考文献

302

中島岳志 王義子

Takeshi NAKAJIMA

西郷隆盛から 石原莞爾へ

中島岳志

アジア主義
西郷隆盛から
石原莞爾へ

ISBN978-4-267-02088-9
C0195 ¥1100E



9784267020889



1920195011003

文庫

定価：本体1100円
*税別

戦後、侵略主義の別名として否定された「アジア主義」。しかしそこには本来、「アジアの連帯」や「近代の超克」といった思想が込められていたはずだ。アジア主義はどこまで変化したのか。気鋭の論者が、宮崎滔天、岡倉天心、西田幾多郎、岩木天洲、柳宗悦、竹内好らを通じて、「思想としてのアジア主義」の可能性を問い出そうと試みた大著。

「黒い系譜」にあえて目を向け、
思想界のタブーに挑戦した！

——橋爪大三郎氏絶賛！

衝撃の意欲作、ついに文庫化！

潮出版社
定価：本体1100円
*税別

「あえてタブーに
挑戦した」文庫
橋爪大三郎氏、絶賛！

現在のような東アジアの不幸な状況を打破し、
アジアの連帯を構築するためには思想が必要です。
そして、それは歴史の中に埋もれています。

虎穴に入らば虎子を得ず——
私は、アジア主義という「虎穴」の中を
果敢に歩んでいきたいと思っています。(本文より)

序章 なぜ今、アジア主義なのか 12

イラク戦争の衝撃／「難米」の時代に／大学に入学した頃の私／理性の限界／「東洋的な見方」／「汝はそれなり」／アジア主義とその困難／三木清「東亜協同体」論と岡倉天心「東洋の理想」／「滄天は天心と出わなかつた」

第二章 竹内好はアジア主義に何を見たのか 37

竹内好「日本のアジア主義」／アジア主義の三類型／初期文壇への評価／福沢諭吉の「歐西」と岡倉天心の「美」／二つの出会い／大川周明という可能性とその臨界点／アジア主義のアポリア／西郷隆盛という問題

第三章 西郷隆盛と征韓論 61

アジア主義と西郷隆盛の「征韓論」／華夷思想と「冊封」「朝貢」／「万国公法」による新秩序／「皇」という文字／毛利敏彦説：「西郷隆盛は征韓論者ではない」／西郷隆盛の「始末愁」／アジア主義者としての西郷／「王選」と「覇選」

第三章

なぜ自由民権運動から
右翼の源流・玄洋社が生まれたのか 85

自由民権運動と右翼／「愛國公堂」「愛國社」という名称／フランス革命とナショナリズム／自由民権運動とナショナリズム／「君万民」「キクラシ」／玄洋社の誕生とアジア主義の遺

第四章

金玉均という存在 108

金玉均と日本人／大院君と閔妃／開化派の登場／金玉均の来日と福沢諭吉／再来日／クレータム失敗／福沢諭吉の失望と「既重論」

第五章

頭山滿、動き出す 130

初期アジア主義と興亜会／樽井藤吉の計画／玄洋社の関与／神戸／頭山滿と金玉均の会談／大井憲太郎と大阪事件

第六章

来島恒喜のテロと樽井藤吉の『大東合邦論』 132

小笠原／大隈重信暗殺未遂事件／樽井藤吉『大東合邦論』／朝鮮との対等合邦／日本が朝鮮を指導する／スミンサーの社会進化論

第七章

天佑俠と日清戦争 174

朝鮮浪人と武田範之／金玉均暗殺／甲午農民戦争／清と日本の介入／天佑俠の結成／金球準との接触／日清戦争

第八章

閔妃暗殺 195

ロシアの脅威／三浦梧楼の登場／公使の御遊／柴西朗／武田範之の再登場／月成光／閔妃暗殺

第九章

孫文の登場——宮崎滔天・内田良平・南方熊楠 217

宮崎滔天をどう見るか／少年から青年へ／中国革命の目覚め／兄・弥蔵の死／横濱で

の邂逅／内田良平とロシア／革命か、戦争か／ボッセ来日と布引丸事件／康有为という存在／蕪州蜂起の失敗／孫文と南方領袖の交流

第十章 岡倉天心「アジアは一つ」の真意 263

官僚としての機軸／インド／ウイッチャーカ／ナンダと「不二元論」／Asia is One（アジアは一つ）／英文草稿「東洋の覚醒」／戦いと文化／近代を越えて

第十一章 黒龍会と一進会 286

黒龍会と日露戦争／一進会の誕生／日本に「任」／東学思想と「売国奴」／内田良平と李登九

第十二章 韓国併合という悲劇 304

武田範之と東学／李登九との出会い／ハグ密使事件と高宗の諫位／天皇という問題／構想の相違／安重根と伊藤博文暗殺／上奏文、請願書、声明書／「合邦」と「併合」のあいだ／須磨／三一独立運動と柳宗悦／東洋の不正と民族のトホス

第十三章 中国ナショナリズムへのまなざし 336

—辛亥革命と二十一カ条要求

中国ナショナリズムの萌芽／中国同盟会の成立／蕪州をめぐる認識／アジア主義者の狙い／辛亥革命／蕪州租借問題／袁世凱の専制／内田良平の怒り／第二革命の失敗／日本への亡命／二十一カ条要求と「日中開約」／拡大する反日ナショナリズム

第十四章 孫文の大アジア主義演説 376

犬養毅の書簡／「日本国民に告ぐる書」／最後の来日／神戸での会談／大アジア主義演説／「王道」か「霸道」か

第十五章 来日アジア人の期待と失望 404

ア・シ・ポイネヤリと東遊運動／アジアの「公敵」／ガダル党の活動／ラース・ビトリール／ボースの来日／タゴール・ブーム／タゴール現る／タゴールバジシタ／ボースの警告

第十六章 大川周明の理想 427

若き大川周明／一九二〇年、泰の本郷／アジア主義への覚醒／日本改造の闘士／アラ
タニアの世界連邦論／ボルネオ島の昔言／大川周明というボリア

第十七章 田中智学から石原莞爾へ——「八紘一宇」の奈落 451

丸山眞男の「超国家主義」論／橋川文三の「超国家主義」論／田中智学の歩み／田中
智学の思想／高山樗牛の「超国家的大理想」／智学・樗牛・タルズボラ／石原莞爾の國
社会人会／滿州事変と最終戦争論

第十八章 アジア主義の辺境——ユダヤ、エチオピア、タタール 479

反ユダヤ主義の台頭／樺川亀太郎による批判／樋口健之助と西王天延孝／対決／樺
川亀太郎「黒人問題」／トルマン主義と「日阿同胞論」／エチオピア王族との縁談／イ
タリアか、エチオピアか／影山正治の頭山満批判／イアラとらの初米日と連經連義会／
クルンガリー vs イスギート／クルンガリー追放と東京モスク落成／若き井筒俊彦

第十九章 戦闘の只中で——日中戦争と大東亜戦争 531

日中戦争と頭山満の苦惱／三木清が直面した「思想の貧困」／昭和研究会／東亜協同
体論／「日本知識人の矛盾と苦惱」／大東亜戦争勃発と竹内好の激怒／大川周明の意
見／西田幾多郎の挑戦／京都学派と世界史の哲學／鈴木大拙の「東洋的」／柳宗悦
の「東洋的木二」／その先の近代

終章 未完のアジア主義 567
——いまアジア主義者として生きること

アジア主義の敵／竹内好「方法としてのアジア」を乗り越える／アメリカからアジア／ア
ジア主義のメクシテリクインヘイトスビチの「運命」を越えて

あとがき 589

引用文献・参考文献 591

文庫版あとがき 601

ISBN 978-4-420-31092-5
C0095 ¥1800E

定価 本体1800円＋税

発行 = 集英社クリエイティブ
発売 = 集英社



9784420310925



1920095018003

「いのち」は
「政治学」を
もっている

いのちの政治学

いのちの政治学

「いのち」を
もっている

中島岳志
若松英輔

なぜ日本の政治家は「いのち」
を読み上げるだけで、表層的
な政策しか語れないのか。
危機の時代の今こそ、人々に
心の平穏を与えるリーダー
「いのちの政治」の実践が必要
なのではないか。

聖武天皇

空海

ガンディー

教皇フランシスコ

大平正芳

5人の足跡を追い、
現在につながるメッセージを
読み解く

中島岳志
若松英輔



集英社

誰もが「いのち」の
危機にある。
すべての「いのち」を
生かすために、
私たちは
何をすべきか。

政治学者と批評家は、
コロナ感染が
広がった春に
対話を始めた。

発行 = 集英社クリエイティブ
発売 = 集英社

序章 二〇二〇年春、危機の時代を迎えて

二人の「リーダー」の演説 10
 言葉を超えた「コトバ」とは 15
 「命の統計学」から「いのちの政治学」へ 19
 「コトバ」を待つ——石牟礼文学を生み出したもの 23
 「弱くあること」から学ぶ 26
 ファシズムが破壊しようとするもの 30
 いのちとつながる政治を取り戻すために 33

1 聖武天皇は
 疫病と天災にどう向き合ったのか

大仏建立の背景にあつたもの 41
 税金が「神々への奉納」だった時代 44
 幼い息子の死を乗り越えて 46
 「責めは予一人に在り」——大敎の詔 48
 「弱い存在」を包み込む——光明皇后のユスモロシ—— 52
 現代における「写経」とは何か 54
 「知識」の寺で盧舎那仏と出会う 56
 人間もまた、自然の一部である 59
 あらゆる人が、何かを「差し出せる」場 64
 「土地の所有」を分け与える——豊田永年私財法 69
 なぜ遷都を重ねたのか 71
 求道の末に「土木」に行きついた行基 75
 私たちにとっての「大仏」を見つけよう 79

2

空海の世界観が教える

「参与する」ことの大切さ

- 言葉の世界からコトバの世界へ——高野山での原体験 87
 唐に渡った空海——空と海の「化身」として 91
 阿闍梨曼荼羅は、「中に入る」ことで初めて完成する 95
 ライバル・最澄との決裂 102
 「彫り出す」ように山を開く——高野山という曼荼羅 104
 調和を創造する——「科学」による満濃池改修工事 107
 民衆の力を信頼した学びの場 111
 観察型の社会から、参与型の社会へ 114

3

隣人と分かち合う。ともに飢え、ともに祈る。

ガンディーの姿が伝えたこと

- 断食によって争いを止める 121

ガンディーの「準備的」な人生 126

「放蕩息子のお宅」とガンディー 128

「古具をもたない」ことの危うさ 132

真理のために闘う——南アフリカでの日々 133

なぜガンディーの断食は人を動かしたのか 137

自分たちの大地を取り戻す——スワデーシー 141

「隣人」とは誰か 146

自分の考えるダルマと、神から与えられたダルマ 148

自己を統御すること——スワデーシー 151

「マンデイル」での日々 155

法かダルマか——塩の行進 156

教皇フランシスコは宗教の壁を超え、 声を上げられない人々の「器」になる

- 教会は、野戦病院であれ 167
 「羊の匂い」のする教会 171
 貧しい人たちから学ぶ 175
 ローマ教皇とは誰か 182
 外交の主体としての教皇 185
 コンクラーベと選挙 188
 「フランシスコ」の名に象徴されるメッセージ 191
 「すべての人にとっての」という視座 194
 軍事政権時代の経験から見出したもの 197
 自然との関係性を問い直す 200
 私たちは、生きているのではなく「生かされている」 204
 死者は、私たちを支えてくれる存在である 207
 「人材」化される人々 212

「この経済は人を殺します」 215

大平正芳の思想にみる 今の政治が失ったものとは？

- 「保守の本質」を理解し、実践した人 225
 人間は「か弱き寄る辺ない存在」である 228
 「永遠の今」を生き、過去と未来とつながる 232
 「六〇点主義」と「灰色」の重要性 237
 死者たちと対話しながら生きていく 241
 牧師になるように、政治家になる 245
 トマス・アクイナスと経済学——大平の卒業論文から見えるもの 248
 「樞内の神学」とは何か 253
 中国へ——東洋思想への深い理解 259
 「あるべきよう」と「中庸」 262
 「政権は、強い反対党によって、腐敗から免れる」 265

皇子の死と「思案の時代」 267
 「田園都市国家構想」と「日本列島改造論」 272
 日中国交正常化に向けて 279
 「真の生きがい」が追求される社会 282
 見えない力を政治が結集する 285

終章 二〇二二年秋、「コトバ」を失った時代に

コロナ危機の中で活躍したリーダーたち 292
 言葉とコトバ 297
 受け手になるときに、利他が始まる 302
 「聖なるもの」を見失った私たち 307
 「コロナ前の社会」に戻ってはならない 310

序章

二〇二〇年春、
 危機の時代を迎えて

謝辞 7

はじめに 経済学の正しい使い方、間違った使い方 11

第一章 モデルは何をするのか 17

第二章 経済モデルの科学 47

第三章 モデルを能取りする 81

第四章 モデルと理論 105

第五章 経済学者が間違える時 133

第六章 経済学と経済学批判 157

おわりに 二十の戒め 189

「狐」の経済学方法論——訳者あとがきに代えて 191

註 5

索引 1

装幀 小林剛 組版 鈴木さゆみ

グローバリズム植民地 ニッポン

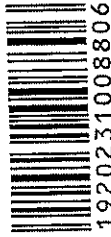
あなたの知らない「反成長」と「平和主義」の恐怖

藤井 聡
FUJII Satoshi

ワニブックスPLUS新書



9784847066801



1920231008806

ISBN978-4-8470-6680-1
C0231 ¥880E

定価 本体880円 +税

ワニブックス ¥968[Ⓔ]

藤井 聡 (ふじい さとし)
©FUJII Satoshi

1968年生まれ。京都大学工学部工学研究科教授(都市社会工学専攻)、京都大学工学部専攻、同大学院修了後、同大学助教授、イテポリ大学心理学部研究員、東京工業大学助教授、教授等を経て、2009年より現職。また、11年より京都大学レジリエンス支援ユニット長、12年より18年まで安藤内閣・内閣府副参事(防災減災・ニューディール担当)、18年よりカーロス・グッドラウ・学客員教授、ならびに「表現者クライテリオン」編集委員、文部科学大臣特使、日本学術振興会委員、委員多数。専門は公共政策論。著書に「自衛」と「策謀」で日本は目指す。菅政権への演説「(ピジネス社)、『令和版 公共事業が日本を救う』(コロナ)を察し起るために」(扶桑社BOOKS)、『感銘別冊強硬化論』(扶桑、晶文社)、『日本を魂う中国』(晶文社) など多数。

グローバリズム植民地 ニッポン

藤井 聡

PLUS 新書 366

こらして

「幼稚な平和主義」と「SDGs」の危険な親和性
「台湾包囲」で当然のようにEEZ内へミサイルを撃つ中国
自国の食料需要をアメリカに差し出し続けた歴史
このまま我が国はアメリカと中国の食い物にされていいのか?
元内閣官房参与が警鐘を鳴らす!!

ワニブックスPLUS新書 366

- 第1章
- 第2章
- 第3章
- 第4章
- 第5章
- 第6章
- 第7章

目次

はじめに——今、日本は「滅びの途上」にある。 2

第1章 日本を滅ぼす「平和主義」と「反成長」……………17

- 平和主義・反成長こそ、日本衰退の最も重要な原因である 18
- 幼稚で愚かな感情的な代物 20
- 反成長を唱える人々は新自由主義に賛同する 22
- 「平和主義」と「反成長」がいつまでたっても消え去らない理由 26
- 日本は成長しなかったことで、激しく貧困化してしまった 28
- 「平和主義」がある限り「成長」主義は主流にはなれない 33
- 「平和主義」は「反成長」のイデオロギ―によって守られ続ける 36
- 「平和主義」「反成長」の呪いを解かない限り未来はない 38

第2章 「21世紀」における国の滅亡とは？……………41

- 「日本が滅亡する」というイメージが共有されはじめている 42
- 三島邦夫が論じた「日本の滅亡」 46
- 「日本の滅亡」とは何を意味するのか？ 52
- 「外国による政治的支配」が「日本の滅亡」を決定付ける 55

第3章 「植民地」支配で、多くの国は滅び去ってきた……………59

- 「植民地」という搾取の構造 60
- 「貨幣経済」の導入による文化・社会の根本的溶解 66
- キリスト教への強制的な改宗による、アイデンティティの喪失 68
- 言語教育を通じたアイデンティティの喪失 70
- 世界中で展開された「植民地支配」 75
- グローバリズムという「新・帝国主義」 77

第4章 日本は事実上の、アメリカの属国であり植民地である…………… 81

広大な国土、重要な港湾、空域をアメリカに収奪された 82

日本の国内線が迂回する理由 88

「事実上の占領統治」を実現させている法体系 93

「米軍による日本防衛は義務」は誤り 103

米蘭有事でも米軍は日本を防衛しない 105

令和4年の台湾危機で米軍の弱腰が決定的に 106

在日米軍は純然たるアメリカの国益のために存在する 117

第5章 中国は日本のもう一つの「宗主国」になりつつある…………… 121

中国人に買収され、大規模開発が進められるニセコ 122

外国人高級リゾートホテル投資 126

ニセコはもはや「グローバリズム植民地」状況にある 129

「合法」「非暴力」が新・帝国主義の特徴である 134

新・帝国主義もかつての帝国主義と基本的構造は同じ 135

日本の穀物需要の60%を収奪した「アメリカの小麦戦略」 139

巨大な食料需要を米国等に差し出し続けた「奴隷根性」 144

中国は日本の資本・資源・需要の三者を効率的に収奪している 148

「外資規制」不足が植民地支配を促している 153

中国は合法的に「第二の宗主国」になりつつある 159

第6章 「平和主義」が自滅を導く…………… 163

戦後レジームからの脱却の本丸は9条第三項の削除 164

「平和主義」こそが日本の隷属化を導いている 166

第三項の「加害」は百害あつて一利なし 169

自民党内を支配しつつある「平和主義」 173

自民党は「保守」政党から「左翼」政党へと変質した 176

自民党が「平和主義」であるが故にアメリカは日本を見捨てる	183
アメリカに見捨てられれば日本は中国の植民地になる	189
沖縄が中国に接収される	191
アメリカよりも惨い中国版構造改革	196
「親中派議員」が中国による日本の植民地化を推進する	200

第7章 「反成長」が日本を衰弱させ、自滅を導く…………… 205

「平和主義」からの脱却こそ悪夢の未来を回避するために必要	206
90年代以降日本だけが成長していない	209
成長していないから「いらぬ国」となる	212
「構造改革」では成長しない	218
成長のためには「積極財政」以外に道はない	220
積極財政で成功した国はたくさんある	222
「反成長」による衰退メカニズム①　　↓左翼の「反成長」イデオロギ―編↓	225

「反成長」による衰退メカニズム②　　↓保守の「構造改革」イデオロギ―編↓	230
「反成長」による衰退メカニズム③　　↓政府の「緊縮主義」イデオロギ―編↓	234
「緊縮主義」の原因・財政法4条	240
「財政法4条」はアメリカが制定した	242

終章 日本は復活できるのか？　　↓輝かしい未来の実現に向けて↓ 249

何人養える

そのとき、

日本は

そのとき、

何人養える？

戦争、原油高騰、温暖化、不況 etc.

本当は何が飢餓をもたらすのか

篠原 信
Shinohara
Makoto

食料安全保障から考える
社会のしくみ

ISBN978-4-259-54776-9

C0095 ¥1500E

定価：本体1,500円 十税

家の光協会



Amazon ランキング
8/23 - 9/10
1位

『人新世の「資本論」』著者
斎藤幸平氏 絶賛

30

- なぜ先進国は食料を安く輸出するのか？
- なぜ命にかかわる食料が安値で低迷するのか？
- なぜ食料は足りているのに飢餓が起きているのか？
- なぜ日本は化学農薬を手放せないのか？ etc.

アッって
そういうこと
だったの
!?

家の光協会

はじめに — 3

第1章 日本は何人養える？ — 11

日本は何人養える？ 一問一答 — 14

まとめ — 35

第2章 飢餓はなぜ起きる？ — 39

安い基礎食糧は「貧困の輸出」？ — 41

なぜ先進国は安く食糧を輸出するのか？ — 45

食品ロスとはロスなのか？ — 48

先進国の穀物だぶつきは安全余裕？ — 52

る時代に突入しようとしている。こう考えると、豊かな時代を生きてきた私たちには、考えることの多すぎるストレスフルな時代に見える。しかし、私は希望を捨てていない。課題があり、それをよく観察し、仮説を立て、試行錯誤し、解決を図る。これは私の本業である研究と似て、スリリングで刺激的な営みだ。

私は旧世代の一人として、なるべく露払いをしたいと考えている。本書では、四つの視点（エネルギー、環境、食料、経済）を軸にして、思いつく限りの着眼点を取り上げ、食料安全保障を考えてみた。しかし、答えに相当するものは本書には書いていない。答えは常に現実の中にあり、現実を観察し、試行錯誤することでしか見つからないからだ。

必ず道はある。旧世代からのエールとして、次世代の子どもたちを頭に思い描きながら、本書を書き進めていく。さあ、一緒に考えていこう。

※なお、本書の内容は筆者の私見であり、いかなる組織とも無関係であることをお断りしておく。

飢餓は食料が足りないから起きるのか？ — 54

「コラム」被災地支援はどうあるべきか？ — 61

第3章 大規模農業はすべてを解決するのか？ — 65

なぜ大規模農業が求められているのか？ — 67

日本は世界第5位の農業大国？ — 72

「命にかかわる」ものは安値で低迷？ — 74

大規模農業は儲かるのか？ — 79

大規模化は地域の生活インフラを維持できるのか？ — 81

大規模農業は「土壌の劣化」を防げるのか？ — 85

「荘園」化する日本農業 — 88

大規模農業と小規模農家の繰り返し？ — 90

農業人口の減少と政治力 — 94

第4章 どうして石油が食料生産に関係するのか？ — 101

耕地も増えない、農家も減ったのになぜ大量の食料が？ — 103

化学肥料なしで、世界は何人養える？ — 105

自然エネルギーで全エネルギーをまかなえる？ — 106

軽くて大容量の電池を開発できるか？ — 108

運輸をまかなえるほどの電力を生み出せるか？（原子力や核融合について） — 111

運輸をまかなえるほどの電力を再生可能エネルギーで生み出せるか？ — 114

「コラム」運輸エネルギーをまかなえなとして、雇用をどうする？ — 121

第5章 混迷する世界と食料安全保障 — 127

ローマ帝国崩壊は専門分化しすぎたから？ — 129

高額学費は七レブ層製造装置？	134
なぜ「ステークホルダー資本主義」という言葉が現れたのか？	138
「消費」して地球は壊れないのか？	143
消耗しない消費は可能か？	145
「役に立たないなら人はいない」のか？	149
アメリカのドルが強いのは石油のおかげ？	153
化学農薬なしに食を支えられるのか？	157
なぜオランダは世界一のココアパウダー輸出国なのか？	162
社会総エンターテイメント化？	167
おわりに	176

第1章

日本は 何人養える



一九二一年、ある無名の青年が広く知られる人物を殺害した。一代で財閥を作り上げた安田善次郎を襲った犯人の名は、朝日平吾。その衝撃は原敬首相暗殺の連鎖を生み、二・二六事件に至るテロリズムの世を招来する。彼は屈辱、怨恨、強い承認願望を抱いていたのではないか——。当時と現代に格差社会という共通項を見出す著者が、青年の挫折に満ちた半生を追ってゆく。「朝日平吾の鬱園」改題。



9784101365732



1920195006306

ISBN978-4-10-136573-2

C0195 ¥630E

定価：本体630円(税別)



文庫版まえがき	11
はじめに	17
第一章 若き日	44
第二章 大陸浪人	61
第三章 鬱屈	85
第四章 苦闘	113

第五章 暗殺	126
第六章 テロルの時代	146
おわりに——二〇〇九年六月	153
あとがき	164
文庫版あとがき	171
引用文献	175

令和版 PRIMARY BALANCE
プライマリ・バランス亡国論

令和版

プライマリ・バランス亡国論

PRIMARY BALANCE

PB規律
「債務」で
国本復讐！

藤井 聡
Shoichi Fujii

ISBN978-4-594-09180-4
C0095 ¥1700E

定価1,870円
(本体1,700円+税10%)
発行:育騰社
発売:扶桑社

9784594091804

1920095017006



「PB規律」によって
国民が苦しめられ、
国が成長
できなくなっている

問題の本質は
デフレによる
経済縮退だ！

「健全な財政の確保」(財務省御用)だけを頑なに守り
「国民を悲かにする」という発想を持たない財務省。
PB規律凍結による積極財政で日本の危機を救え！

定価1,870円(本体1,700円+税10%)

育騰社
藤井 聡
Shoichi Fujii

育騰社

育騰社

PB規律を撤廃し、財政規律を
「債務対GDP比」規律に適正化せよ

PB 制約があったからこそ、消費税は増税され、政府支出はカットされ、結果、デフレ脱却がいつまでもできなくなっている。つまりPB 制約が「政府が国民を救う自由」を奪い取っているのだ。……………「おわりに」より

はじめに 2

第1章 「プライマリー・バランス」とは何か? 25

あまり知られていないP・Bが、日本の運命を決めている
「プライマリー・バランス目標」は結局は「国債」の発行額の規制を意味する
人知れず進行している「P・B改善」という大國家プロジェクト
「家計」で政府の収支を例えた発端、皆、その「赤字」を減らしたくなる
政府は「家計」と全然違う。むしろ「企業」に似た存在である
「P・B目標」に真面目に取り組んだ結果、破綻したアルゼンチン
ギリシャを破綻状態に導いているのも「P・B目標」

第2章 「P・B規律」こそ「経済衰退」を招いた諸悪の根源 47

「P・B目標」実現に向けて、政府は消費税を増税した
「政府のP・B改善」は「国民の所得減」(貧困化)
消費税によるP・B改善で、国民は一人当たり「10万円」貧しくなった

消費税増税で、民間の「投資」も縮退してしまっただ
日本は、世界で唯一「成長できず」に「後進国化」しつつある
消費税増税によって、日本の「後進国化」が確定化した
消費税増税が、日本経済の「供給力」「生産性」を破壊し続けている
経済破産をもたらしている根本原因は「増税」を導いた「P・B改善」である
「P・B改善目標」が日本経済を「下」にした
日本が「下」が「継続」している原因も「P・B目標」である

第3章 「P・B規律」こそ「財政悪化」を招いた諸悪の根源 81

多くのエコノミストが、消費税増税に賛成した
消費税増税のインパクトを完全に読み間違えた学者・エコノミストたち
消費税増税の影響を点検会合で正確に予想していた片岡剛士氏と空戸駿太郎氏
「増税によるP・Bの改善が必要だ」という思い込みが、増税を導いた
P・B・累積債務でなく「債務対GDP比」を基準とする「サントベテラルク首脳宣言」
国際標準の視点から見れば、日本の財政はリーマンショック以後「改善」に向かいつつあった
成長すれば、財政(債務対GDP比)は改善する
P・B改善で経済は鈍化する。だから、P・B改善では財政は健全化しない
「P・B改善」によって導かれる成長率の下落は、税収を減らしている
なぜ「成長」で税収は増えるのか? (自然増収のメカニズム)

「P B改善行政」が財政悪化を導くメカニズム
「緊縮財政」による税収増は、短期的なものにすぎず、早晩「赤字国債拡大」を導く
インフシの好景気においては、「緊縮」が財政再建を導く可能性が拡大する
消費増税や政府支出拡大が、「財政再建」をもたらすメカニズム
なぜ、これほど愚かな「緊縮財政」P B改善行政が、継続されてきたのか？

第4章 正々堂々と「P B目標」を取り下げよ 125

「成長と雇用」を前提として財政再建を目指すのが、G 20首脳宣言の基本理念である
各国の短期的な財政戦略は、「構造的」財政収支という「柔軟」な戦略である
G 20首脳宣言の基本理念に基づいて、日本の財政健全化の「全体戦略」が構成されている
「P B黒字化目標」は「債務対G D P比引き下げ目標」を達成する「手段」である
「上位目標」を効率的に達成するためには、「戦略」は柔軟に改善されなければならない
なぜ、菅直人内閣は「P B黒字化目標」を導入したのか？（その理論的背景）
「大規模金融緩和」を行っている今、P B黒字化目標を「正々堂々と破棄」すべきである
債務対G D P比縮減のための「財政戦略」の文章は、どのように改善すべきか？
P B黒字化が「無理矢理」履行されれば、日本の「経済は最悪になる」
「P B改善」のためには、「成長こそが最善の策」
国際社会と日本国民へ「正々堂々と財政戦略の「改善」を説明すべし

第5章 「財出拡大」が「財政再建」をもたらす本質的理由 159

債務がどれだけ増えても、日本の「財政」も「国債」も信頼され続けている
「巨額通貨で借金」をしている日本政府は、ギリシャと全然違う
「国債暴落メカニズム」というテーマ
日銀の政策である「金融政策」と、政府のP B赤字拡大政策である「財政政策」
現時点において、「経済成長」には金融政策だけでは不十分。財政政策が不可欠である
市場と呼ばれるものは「実態」市場と「金融」市場の二つから構成されている
「実態」市場の経済活動を支援しているのが、「金融」市場である
「預金の引き出し」と「借金の返済」
アクワイブ・マネー（活きたオカネ）とデッド・マネー（死んだオカネ）
「通貨の信認」を守る方法1：「政府」が認めた「中央銀行券」を発行する
「政府」が日銀券を「正式の通貨」として認める」ということは「一体、どういうことか？」
「通貨の信認」を守る方法2：「銀行の自己資本比率の規制」で「通貨の無限流通」を規制
わが国が直面しているデフシ不況
「デフシ不況」とは、「実態市場」から「金融市場」へのマネーの逆流現象である
「インフシ」では、「金融市場」から「実態市場」へマネーが旺盛に流れ、「好況」になる
金融市場における利益率（イ）と、実態市場における利益率（ロ）の大小関係が、デフシとインフシを決める

「消費税」によって、わが国はデフレ不況になった
 「P B改善」とは「実態市場から金融市場へのマネーの吸い上げ」である
 1997年の消費税によってデフレ化し、かえって財政が悪化した
 「経済の仕組み」を踏まえた上で「デフレ不況に対する対策」を考えてみる
 デフレ対策1: 「金融政策」で、実態市場からのマネー流出を抑制する
 デフレ対策2: 「財政政策」で、実態市場へのマネーの流入を加速させる
 「財政政策」P B赤字の拡大は「金融政策」よりも、より強力にデフレ不況を終わらせる
 「財政政策」を行った国が、リーマンショックからいち早く立ち直った
 日本のGDPや物価に「財政政策としての公共投資」が実際に大きく影響してきた
 デフレを終わらせる「積極財政」P B赤字拡大が、「財政再建」をもたらす

第6章 企業と政府の負債（P B赤字）が経済を成長させる 277

負債こそが成長の源泉である
 「赤字の削減」は「儉約的な善行とも言えるし」「ケチな悪行とも言える」
 「赤字を前提とする経営」は、「浪費的でチケン」とも言えるし「勇敢でチャレンジング」とも
 言える
 「P B赤字」は必ずしも悪ではない。善きものでもある
 「負債」は楽ではない。でも誰かがそれをやらなければ、経済は前に進まない
 政府・民間の「負債」が経済成長を牽引し、その低迷がデフレを導いた

当時の政府支出がなければ、日本経済はさらに恐ろしい状況に直面していた
 「消費税」によるP B改善で、民間企業は負債を縮小し、日本経済の推進力は年間10
 0兆円規模を縮小した
 デフレ以降、各企業は内部留保をため込み、経済の「足を引っ張る」存在となった
 2000年代のプラス成長を支えたのは海外特需
 日本政府の「セコイ」振る舞いが、デフレ脱却の絶好のチャンスをつかんだ
 政府が海外特需によるデフレ脱却の好機を逃した原因もまた、「P B制約」だった
 震災対策、アベノミクスで政府負債が拡大し、それに釣られて民間負債も拡大した
 「消費税」による政府P B改善がデフレ脱却の勢いを吹き飛ばしてしまった
 政府と民間の負債「P B赤字」こそが日本経済の成長を導いた

終章 「P B制約撤廃」が、日本を救う 267

おわりに——P B規律を撤廃し、財政規律を適正化すべし 272

ISBN978-4-8284-2429-3

C0021 ¥1500E

ビジネス社

定価1,650円 (本体1,500円+税10%)



9784828424293



1920021015007

ぼんやりとした不安の近代日本

大東亞戦争の本当の理由

ぼんやり
不安の
近代日本

浜崎洋介
Yosuke Hamasaki

大東亞戦争の本当の理由

ぼんやりとした不安の近代日本

——大東亞戦争の本当の理由——

米欧との“文明の戦い”に
挑む「空気」は、こう作られた。

自己喪失とリアリズムの霧散。そこに到るまでの必然を、
明治・大正・昭和の人々の苦悩と葛藤のうちに描き出す。

政治テロはなぜ起きるのか!?

ビジネス社

浜崎洋介

ビジネス社

本書の主な内容

日露戦争の勝利と「時代閉塞」/ 武士道を忘れた日本人/ 鵜外が語った
「型」の喪失/ 山縣有朋の死と近代日本の機能不全/ 政党政治と播らく
く「正統性=レジテイマシー」/ 関東大震災と流言飛語/ 殺風景なモダン
都市東京へ/ 「マルクス主義」という名の宗教/ 昭和恐慌という「非合理
性の打撃」/ 「猫町」としての日本近代/ 「文明開化の論理」の終焉/ 二
二六事件を導いた「空気」/ 「機関」でも「主権」でもない天皇制へ/ 近衛
文麿のモダン性と復古性/ 後づけの「東亜協同体論」/ 欧米という「本
当の敵」に向かい合えたことの爽快感/ 近代日本人の「適応異常」

第二章

「明治の精神」は、どう終わっていったのか

- Ⅰ なぜ、今「日本近代精神史」なのか？ 11
- Ⅱ 近代化の進展と「武士道」の後退 17
- Ⅲ 日清戦争と資本主義恐慌 21
- Ⅳ 煩悶青年とその時代——藤村操と高山樗牛 25
- Ⅴ 日露戦争の勝利と「時代閉塞」 30
- Ⅵ 「明治の精神」の終わり——乃木將軍殉死と森鷗外 35
- Ⅶ 武士道を恐れた日本人 39
- ◎ ラフカディオ・ハーンの近代日本批判 42

第二章

「教養主義」は、なぜ無力だったのか(大正Ⅰ)

- Ⅰ 第一次世界大戦と三太郎の日記——教養主義を支えたもの 47
- Ⅱ 三太郎の日記の語る「教養」 51
- Ⅲ 「桃色の室」と米騒動——大正教養主義の限界 55
- Ⅳ 鷗外が語った「型」の喪失 61
- Ⅴ 山縣有朋の死と近代日本の機能不全 64
- Ⅵ 梶井基次郎「檸檬」——教養主義の回ころく 69
- フルシヨワ的成功者とマスメディアの発達 76

第三章

「大衆社会」は、何をもたらしたのか(大正Ⅱ)

- Ⅰ 政党政治と揺らぐ「正統性」(レジティマシー) 81
- Ⅱ 関東大震災と流言飛語 87
- Ⅲ 殺風景な千代田都市東京へ 90
- Ⅳ バラバラになった「主観」——新感覚派の実験 94
- Ⅴ 「マルクス主義」という名の宗教 100
- Ⅵ 社会運動急進化の二つの理由 104
- Ⅶ 中野重治と芥川龍之介——その時代の「転換点」で 108

第四章

「ほんやりとした不安」が導いたもの(昭和Ⅰ)

- Ⅰ 芥川龍之介の死とマルクス主義、そして小林秀雄の登場 115
- Ⅱ 昭和恐慌という「非合理性の打撃」 122
- Ⅲ 満州事変と昭和維新のテロリズム 126

- Ⅳ プロレタリア運動の崩壊と日本浪曼派 131
- Ⅴ 萩原朔太郎の「日本への回帰」 138
- Ⅵ 「猫町」としての日本近代 141
- Ⅶ 「文明開化の論理」の終焉 146

第五章

肥大化する「空気」と、自己喪失(昭和Ⅱ)

- Ⅰ 天皇機関説事件と国体明徴声明 153
- Ⅱ 二二六事件を導いた「空気」 159
- Ⅲ 「機関」でも「主権」でもない天皇制へ 162
- Ⅳ 近衛文麿のモダン性と復古性 166
- Ⅴ ポジユリズムと日中戦争 173
- Ⅵ 日中戦争に対する疲れと疑問 180

- Ⅶ 後づけの「東亜協同体論」 183

第六章

日本近代とは何だったのか？

- Ⅰ 「大東亜戦争」開戦前夜の動き 189
- Ⅱ 欧米という本当の敵に向かい合えたことの爽快感 192
- Ⅲ 「東亜百年戦争」という視点——林房雄「大東亜戦争肯定論」 197
- Ⅳ 近代日本人の「適応異常」 204
- Ⅴ 優越感と劣等感のあいだで 208
- Ⅵ バブルと冷戦構造の崩壊がもたらした「新しい非合理性の打撃」 212
- Ⅶ 自分で自分が道をつけ、進み得たという自覚を 216

終わりに——「あとがき」に代えて 221



ロスチャイルド家の代理人が書いた
アメリカ内戦革命のシナリオ
『統治者ファイリップ・ドルー』

原 作：エドワード・マンデル・ハウス
監訳・解説：林千勝



ロスチャイルド家の代理人が書いた
アメリカ内戦革命のシナリオ
『統治者ファイリップ・ドルー』

原 作：エドワード・マンデル・ハウス
監訳・解説：林千勝

ISBN 978-4-88471-829-9



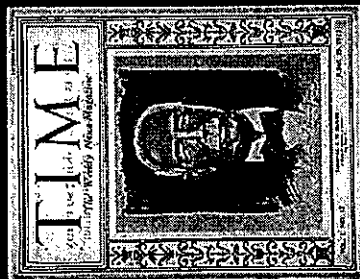
9784884718299



1920030020009

ISBN978-4-88471-829-9
C0030 ¥2000E

高本書房
定価：2,200 円
(本体 2,000 円 + 税 10%)



歴史の一次史料を読み解き、
現実を直視し対策を練る。

かつて林千勝と対戦した渡部昇一先生は、兵の論文に対し、
「これは、もう、日本人が今でもね、知っておかなければ
ならないことだと思っております」と評している。

目次

ロスチャイルド家の代理人が書いた
アメリカ内戦革命のシナリオ
『統治者フィリップ・ドルー』

序と解説

『統治者フィリップ・ドルー』

第1章	卒業の日		
第2章	フィリップ・ドルーのビジョン	25	
第3章	砂漠で見つけた運命	34	
第4章	心が優越する世界	43	
第5章	ターナー家の悲劇	57	
第6章	新しい時代の預言者	62	
		73	
第7章	勲章の効力		76
第8章	ベン・レヴィンスキーの話	80	
第9章	新しいキャリア		85
第10章	グロリアの使命	89	
第11章	セルウィンとトールの謀 ^は 謀 ^は		94
第12章	大統領の器	100	
第13章	出会い		110
第14章	キング・メーカー	114	
第15章	食欲の頂点		123
第16章	露見	127	
第17章	保身		135
第18章	グロリアの功勞	138	
第19章	戦雲		142
第20章	内戦勃発	148	

第21章	戦いの前夜		
第22章	エルマの戦い		152
第23章	戦いの余波		159
第24章	無冠のヒーロー		166
第25章	統治者フイリップ・ドルー		170
第26章	ドルーの覚悟		175
第27章	ワシントンの新時代		180
第28章	国際危機		184
第29章	司法改革		188
第30章	新たな法の秩序		192
第31章	税制改革		196
第32章	連邦企業法		199
第33章	鉄道の問題		205
第34章	セルウインの物語 その一	214	208

第35章	セルウインの物語 その二		224
第36章	セルウインの物語 その三	227	
第37章	綿花の買占め		234
第38章	普通参政権	238	
第39章	否定的な政府		241
第40章	戦艦の進水式	255	
第41章	新しい合衆国憲法		263
第42章	新しい州憲法	270	
第43章	ボスのルール		275
第44章	生活費高騰の一因	280	
第45章	用い方法の改革		287
第46章	財産の賢い使い道 その一	290	
第47章	財産の賢い使い道 その二		294
第48章	国際的連合	299	

『統治者フィリップ・ドルー』

明日の物語

1920-1935

<原著第三版中表紙より>

この本の著者は、政界で名立たる人物だ。
しかし、名前を明かすわけにはいかない。

政治の手管や金回りといった内部情報を暴露しすぎているからだ。

貧乏人は高懸する物面に堪忍袋が切れかかり、金持ちには更なる優遇を要求する。

そんな切迫した今日の政治状況が、大きな紛争を巻き起こす――

それが、第二次内戦だ。

その混乱の世に登場したのがフィリップ・ドルーだ。

ドルーは国の未来を形作っていく。

鮮やかに劇的な話だ。

政治のやり口、ウォール街とワシントンの繋がり……等々。

「政界のボス」が、知るすべてを曝け出してくれる！

フィリップ・ドルーは、何を学んだのか。

この本は、何を言わんとしているのか。

[原文は「付録2」]

第49章	勝ち目のない勝負		
第50章	モンロー・ドクトリンの拡大		
第51章	ラ・ツナの戦い		308
第52章	西半球北半分の統一		
第53章	統治者の引き際	325	319
おわりに		328	304

◇ 付録

【付録1】	原著中表紙 (初版 1912年11月)		
【付録2】	原著中表紙 (第三版 1920年)		338
【付録3】	原著『護皇の辞』		339
【付録4】	ウォーター・リップマンの書評 (1912年12月)	341	340
【付録5】	シヤーマン上院議員の諷刺画 (1919年)		342

愛国と信仰の構造

全体主義はよみがえるのか

中島岳志 島蘭進

Makajima Takeshi Shimazono Susumu

愛国と信仰の構造
全体主義はよみがえるのか



9784087208221



1920231007809

ISBN978-4-08-720822-1

中島岳志 (なかじま たけし)
一九七五年生まれ。政治学者。北海道大学公共学
部を経て、二〇〇六年三月より東京工業大学教授。専
門著作に中村屋の平一入(天佛次郎論)受賞受賞
島蘭進 (しまらんすすむ)
一九四八年生まれ。宗教学者。東京大学大学院
文学部教授。上智大学神学部特任教授。グリーンブック
日本宗教学史。日本宗教学会元会長。主な著作に『

安倍政権の背後の
宗教ナショナリズムを斬る!

国家神道。
祖國礼拝。
八紘一宇。
宗教と國家が
抱き合った
戦前日本。

あの国体論が
復活している!

中島岳志 島蘭進

集英社新書

0822
A

C0231 ¥780E 定価 本体¥50円+税

集英社新書ホームページ <http://shinsho.shueisha.co.jp/>

目次

はじめに 中島岳志	11
第一章 戦前ナショナリズムはなぜ全体主義に向かったのか	17
現代日本の「右傾化」の背後にあるもの	
グローバル化による個人の砂粒化と宗教ナショナリズムの台頭	
今も国家神道は生きている	
明治維新からの一五〇年——繰り返されるサイクル	
幕府を倒した「一君万民ナショナリズム」	
明治維新はフランス革命とどこが違うのか	
「上からのナショナリズム」が再創造する「伝統」	

国学のもたらしたもので——天皇と人民の一体化というエトピア主義
日本の儒教が育てたもので——「国体」論と天皇への忠誠
「下からのナショナリズム」が希求した「一君万民」的なエトピア
天皇主義者たちによる自由民権運動
全体主義を用意した右翼思想のふたつの潮流

第二章 親鸞主義者の愛国と言論弾圧 45

親鸞主義も安全ではないという気づき
「祖國礼拝」という超国家主義
「絶対他力」の思想から生じた言論弾圧事件
超国家主義者たちはどのような青年期を過ごしたのか
「坂の上の雲」の中で国家目標を失った日本
自然との一体化を求めた煩悶青年たち
内面重視の新しい親鸞主義の誕生
自然・親鸞・超国家主義

「ありのまま」をよしとする「中今」の思想
マルクス主義者に転向を迫った親鸞主義者たち
「疲弊する思想」の危うさ
国学の「大和心」と親鸞の「絶対他力」
国家神道と親鸞主義が融合していった一九三〇年代

第三章 なぜ日蓮主義者が世界統一をめざしたのか 77

「八紘一宇」と日蓮主義
ふたつの「超国家主義」論——丸山眞男と橋川文三
超越的な力で国家を救済しようとする日蓮宗
人生論的煩悶が超国家主義へと接続する回路
法華経と国体の一体化を説いた田中綱学
「世界をひとつの家にする」ための満州事変
石原莞爾の満州国と宮沢賢治のイーハトーブ
「救世への志向」でつながる日蓮主義と革新右翼

「上からの」革命をめざした革新右翼
グローバル資本主義VS「八紘一宇」
宗教を經由して国体論に向かった類同青年

第四章 国家神道に呑み込まれた戦前の諸宗教

103

国家神道は「新しい」
教育勅語が国民に国体論を浸透させた
伝統的宗教はなぜ国家神道に呑み込まれていったのか
全体主義を支える心性とエヴァンゲリオンの共通点
なぜファシストがルソーを好むのか
一九一八年と一九九五年——混迷の第三期の幕開け
血盟団事件の背景にあるもの
教育勅語によって民衆に刷り込まれた国体論
草の根宗教・大本教も国家神道を取り込んだ
大本教の変革思想

明治の国家デザインの逆説——天皇崇敬の「建前」の暴走
右翼思想の逆説——消えた「一君万民ナショナリズム」

第五章 ユートピア主義がもたらす近代科学と社会の暴走

105

自力と他力のユートピア主義の間で揺れる日本の近代
吉本隆明の科学原罪論と親鸞の「悪人正機」
科学の自動展開という罠
自然的作為とは何か
他力に導かれる内発的な力——親鸞の魅力と危うさ
「自然法爾」を全体主義に向かわせないために
正法から仏教を問いなおすことの意義
宗教は科学に介入できるのか
「死」の個人化がもたらすもの
設計主義的生命観は縁を奪う

第六章 現代日本の政治空間と宗教ナショナリズム ————— 167

日本の宗教ナショナリズムは死んだのか
現代のナショナリズムを支えている国家神道
「居場所なきナショナリズム」と無差別殺人事件
宗教から脱することが公共的？
宗教的な次元をゼロにできるのか
宗教は民主主義社会で重要な役割を果たしている
お寺が作る共同体の可能性
葬式を一生懸命やることの意味
「死者のデモクラシー」と「未来の他者とのデモクラシー」

第七章 愛国と信仰の暴走を回避するために ————— 193

ネット右翼の台頭が示唆するもの
世界各地で進む伝統宗教の復興
「居場所なきナショナリズム」の危うさ

創価学会が果たすべき役割
国家の宗教性という難題
サンデル流の共同体主義の限界
本当の多元主義とは何か？
「一なるもの」は語り得ない
統整的理念と構成的理念
多様な追悼は可能か
黙禱とは何か
「宗教」の再定義が必要
「文明の衝突」を招く「単一論」
柳宗悦の思想——アジア的な「多一論」の可能性
東アジア的権威主義体制への回帰

第八章 全体主義はよみがえるのか ————— 231

戦前と戦後のふたつの「立憲主義の危機」

神社本庁と日本会議
 大正デモクラシーから昭和ファシズムへの暗転
 天皇・軍隊・大衆の一体化
 全体主義は「大衆の反逆」
 戦前日本の全体主義と大衆
 全体主義はよみがえるのか
 アメリカ撤退後に暴発する大衆の不安
 「性急な変化」への欲望が全体主義を生む
 アジア的価値観による立憲デモクラシーを

おわりに	島蘭 進	264
註・参考文献		269

はじめに

中島岳志

—愛国と信仰。

これは私にとって、人生を賭けた大きな研究テーマです。この問題にぶつかったのは一九九五年。二十歳のときでした。

一月に阪神・淡路大震災が起き、大阪の自宅は被災をしました。家の本棚・食器棚はすべて倒れ、マンションの屋上からは破裂したタンクの水が、滝のように流れ落ちていました。

私は茫然自失の状態になりました。馴染み深い神戸の街が一変し、何度も通ったことのある高速道路が横倒しになりました。

そんな中、地震から数日後のテレビの生中継に、私は釘付けになりました。中継先は長田。震災で大きな被害を受けた地域です。倒壊した家屋が映し出される中、がれきの中から必死に何かを探している女性の姿が映し出されていました。年齢はおそらく七〇代。レ

中島岳志

若松英輔

現代の超克

本当の
「読む」を
取り戻す

本当の
「読む」を
取り戻す



ISBN978-4-903908-54-0
C0095 ¥1800E

定価 (本体1800円+税)



この本をめぐる私たちの対話から浮かび上がってきたのは、神の問題、霊性、科学や歴史の問題という、日本人が近代に置き去りにしてきてしまったものたちでした。

それらは、IPS細胞の技術や原発の問題など現代的なさまざまな問題と、分ちがたく結びついています。

近代を「読む」とは、置き去りにしてきたことをもう一度捉え直すことであり、そこを読み解くことができなければ、現代的な問題を解くこともまたできないのです。

—プロローグより

中島岳志
若松英輔



今こそ、
名著の声を
聴け！

ミシマ社



現代日本の混迷を救うため、気鋭の政治哲学者、批評家の一人が試みた、全身全霊の対話。

第四章

近代の問い

『近代の超克』を読む

- 『風評・悪評から離れて「読む」』 174
- 神の問題 178
 - 『神の問題をめぐる三つの立場』 近代を認識する想像力 / 『吉満義彦とは誰か』
 - 『東洋の問題』 / 『近代の超克』 のもうひとつの軸、鈴木成高
- 靈性の問題 196
 - 『個と全体、あるいは分有された個』
 - 『宗教なき宗教性』 / 『無の立場と超越の軸』
 - 『近代の超克』 論に欠落しているもの
- 科学の問題 208
 - 『科学と宗教』 / 『科学者が目をつぶるとき』
 - 『IPS細胞と原発の問題』 / 『神秘家と神秘主義者』 / 『彼方の視座で見る』
- 歴史の問題 225
 - 『「概念」を突破し、再び「実在」へ』
 - 『吉満義彦における「世界」と「世界史』
 - 『そんな時代でも一流の人間は時代を超克しようとする』 / 『歴史と交わる』 / 『近代の彼方』
 - 『質しき独創』 / 『答えのない問い』

あとがき——中島岳志 241

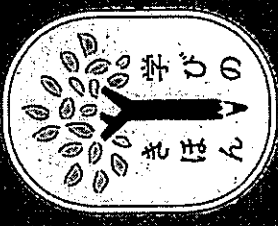
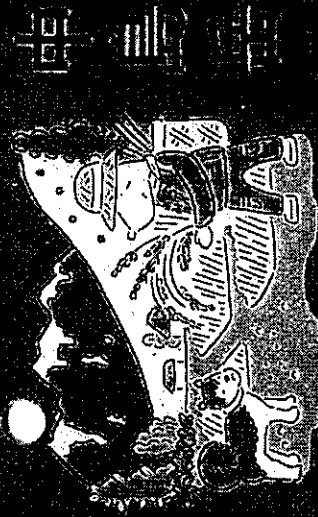
書き下ろしの「往復書簡」を終えて——若松葉輔 244

第三章

「死者」を生きる

小林秀雄と福田恆存を読む

- 『「モオツアルト・無常という事」』 126
 - 『中島岳志』とは誰か / 『対話』とは自分の意見が消えていくこと / 『死者は概念ではない』
 - 死者を感じたことがない人はいない / 『虚無ならざる者』 / 『言葉は、すべて与えられたもの』
 - 小林秀雄の告白 / 『慄くということ』 / 『わが死民』
- 『人間・この劇的なもの』 142
 - 多弁という名の失語症 / 自分のダルマを果たす / 『死者と出会い直す』 / 『人間は常に二重に生きていく』 / 『言葉に所有されている』
- 『死者』を生きる 152
 - 『死者』は記憶ではない / 『死者を所有してはいけない』 / 『歴史を親は「歴史を知る」邪魔になる』 / 『憲法は死者の声である』 / 『いま』は過去と未来によって成り立つ



自分との政治学

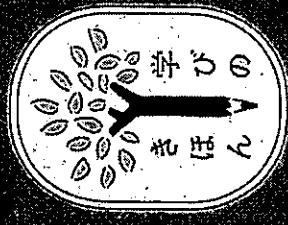
政治学入門の政治学

第1章
政治学の
基本概念

第2章
政治の
「考え方」の概

第3章
「国家の志」を
過去に学ぶ

第4章
死生と国家の
政治学



2時間で読める!
シリーズ累計
30万部



歴史・概念・仕組みが
すつきり理解できる!
子供にも教えたいくなる、
ゼロから始める教養講義。

初著者 政治の 入門書

中島岳志

「政治学の基礎知識だけを 詰め込んだ1冊!」

私たちの生活すべてに関わってくる「政治」について、
最低限知っておくべきことは何なのか?
自分なりに政治の「よしあし」を見極めるポイントとは?
「右派と左派」「民主主義」から「税金と政策」まで。
政治と自分の「つながり」を再発見するための必読書。

ISBN978-4-14-407265-9 C9431 ¥670E 定価737円(本体670円+税10%)

Printed in Japan
*政経のテキストではありません。



はじめに——分かり合えない他者と共存するために……………004

第1章 政治学の基本概念……………009

「左」「右」はいつ生まれたか／プラトンの「イデア」／デカルトの「我思う故に我あり」／
 国民国家の誕生／左派とは何か／右派とは何か／保守思想の原点／
 大切なのは「永遠の微調整」／保守はリベラル／「左」「右」の概念が失効しつつある時代

第2章 政治の「考え方」とは……………033

リスクの個人化と「小さい政府」／リスクの社会化と「大きい政府」／
 「お金」と「価値」で考える／寛容としての「リベラル」／
 価値観に介入する「パターナル」／「軸」を見極めるには／

日本は「小さすぎる政府」／社会に穴が開いている

第3章 「自分ごと」を過去に学ぶ……………055

「日常の生活」を見つめ直す／若き日のガンディー／南アフリカで出会った差別／
 自己反省の念／「スワデーシ」と「スワラージ」／法とダルマ／
 「歩く」という日常的な行為／複数存在する真理への道／ガンディーから学べること

第4章 死者と日常の政治学……………077

忘れ去られてきた「立憲主義」／対立する「民主」と「立憲」／
 統治行為論の根本にあったもの／「主語」の違いを考える／日本国憲法の特徴／
 死者に制約された民主主義／死者とともに生きていく／死者を背負うということ／
 ご先祖になるという「仕事」／日常から「政治」を考える

政治の「自分ごと」に出会うためのブックガイド……………100

新しい政治の哲学 国民のための政党

SATOSHI FUJII

藤井 聡

京都大学大学院教授

SOHEI KAMIYA

神谷 宗幣

参議院議員



日本の国柄をふまえた本来の政治とは！
政治が失っているもの、コロナ禍の問題、
新しい透徹した政党の姿を語る！

第1章

現在の日本の政治問題を改善する方法

日本国民を追い詰める政府の増税
非科学的・利益重視のコロナ対策

第2章

本来の日本を取り戻すための政の哲学

コロナ自衛によって組織力が弱体化し、
調査調査が加速した
全ての人が政治に関わるべき
大衆目上によって生み出される日本の競争性
目指すべきインターネットリニア、
目指すべきグローバル主義

第3章

日本と世界を変えるための

参政党の主義・思想

全ての日本の政党が掲げるべき参政党の理念
「参政」という党名に込められた想い

最終章

将来の日本を良くするための方法
本来のヘリートの定義と人間として
重要な意識改革

ISBN978-4-7926-0741-8
C0095 ¥1500E

青林堂

定価1,650円
(本体1,500円+税10%)



9784792607418



1920095015002

案を持つ人でもどんな政党に興味を持つ人でも誰もが心に留めておくべき内容を、今の政治状況を踏まえながら重点的にお話し差し上げたものです（第2章）。あわせて、筆者のテレビ番組『東京ホンマもん教室』にて神谷さんにインタビュー差し上げた内容を掲載しています（第1章、第3章）。

4

ついでには本書を通して、現代の私たちが政治というものにどういう風に興味を持ち、どんな形で直接・間接に関わっていくべきなのかを、じっくりとお考え頂く契機にして頂けると、大変嬉しく思います。是非、最後までご一読下さい。

藤井 聡

目次

はじめに 2

第1章 現在の日本の政治問題を改善する方法

9

日本の政治を変えたいがゆえ新政党を作った

神谷宗幣が出馬に至った経緯

日本国民を追い詰める政府の増税

非科学的・利益重視のコロナ対策

安全保障の要因となる情報・経済・軍事

第2章 本来の日本を取り戻すための政の哲学

39

参政党の思想に影響を与えた『政の哲学』

『政の哲学』の「哲学」とは何か？

「哲学」の起源は、宗教にあり

「政治」の起源もまた、宗教にあり

「政治」に対する深い誤解

政治家とは、成りたくて成つてはならない。「万やむを得ず」成るものである。

全ての人々が政治に関わるべき

人々の生活を救つ減税対策：日本の「民の魂」の思想

日本は「独立国」ではない……という、不都合な真実

国家の独立が必要なのは、「リバイブ」(善を実現する自由)のためである

国家の独立のために、食糧やエネルギーの自給率を上げるべきである

長期政権化が自民党の墮落をもたらした

コロナ自粛によって、組織力が弱体化し、弱肉強食が加速した

バランスを欠いたコロナ対策

天皇陛下によって生み出される日本の凝集性

国家とは、いわば一匹の「聖なる蛙」のようなものである

あらゆる人間にも、あらゆる国家にも「神聖さ」がある

尊厳有る国家には、自立と繁栄が絶対必要

目指すべきインターナショナルイズム、拒否すべきローバリズム

自主独立しなければ他者を守れない

濃まじい力を生み出す日本人の調和

世界を平和に導く日本の調和の精神

第3章 日本と世界を変えるための参政党の主義・思想 157

全ての日本の政党が掲げるべき参政党の理念

「参政」という党名に込められた想い

日本を守るための3つの重点政策

日本の医療と経済の歪んだ真実

政治の世界に入つて知つた日本の政治の墮落
参政党躍進の要因となつたブラウマティスム
日本を救つ本来の意味でのエリート

最終章

将来の日本を良くするための方法

199

本来のエリートの定義と、人間にとって重要な意識改革
「当たり前」を実現するための将来の参政党のつくり

あとがき

212

第1章

現在の日本の政治問題を 改善する方法

ISBN978-4-7574-4002-9
C0033 ¥1600E



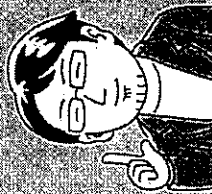
9784757440029



定価1,760円
(本体1,600円+税10%)

主な対象：13歳～30代の大人

Money Literacy for
Living Smart and Well

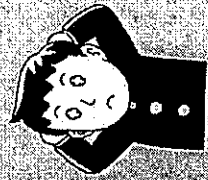


森永先生、

僕らが強く賢く生きるための**お金の知識**を教えてください！

Money Literacy for Living Smart and Well

森永先生、



僕らが強く
賢く生きるための
お金の知識

を教えてください！

Money Literacy for Living Smart and Well

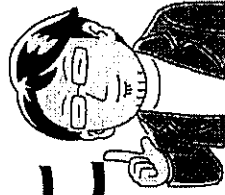
森永康平

お金の不安と疑問が消える！

- 高校の金融教育では何を教わる？
- 「お金の見える化」とは？
- 一番大事なのはお金の「守り方」
- NISAやiDeCoはやるべき？
- 国民1人当たり1,000万円借金のウン
- 老後2,000万円問題は解決した？

マネーリテラシー
を身につければ

一生お金に
振り回されない！！



田村淳氏推薦！

子どもたちを知ってほしいお金の話が、
この本には全て書いてある。

人の僕も改めて学ぶことができました。

大人も
意外に
知らない
お金の常識

アルク

アルク

目次

- はじめに 2
著者とお金の疑問や悩みを持つ若者たち 8
- ### 第1章 「金融教育」って何を教わるんですか？
- 01 なぜ「金融教育」が話題になっっているのですか？ 10
02 これまで金融教育はされてなかったのですか？ 17
03 日本人は金融リテラシーが低いんですか？ 21
04 金融リテラシーが高いといいことがありませんか？ 29
05 アメリカの金融教育ではどんなことを教わるのでしょうか？ 36
06 森永さんはなぜ金融教育の会社を作ったんですか？ 42
- ### 第2章 いまさら聞けない！ お金の基礎知識
- 01 そもそも「お金」って何ですか？ 48
02 モノの値段はどうやって決まるのですか？ 55
03 「インフレ」と「デフレ」って何ですか？ 62
04 インフレとデフレのデメリットは何ですか？ 67
05 政府は景気を良くするために何ができるのですか？ 72
06 日本銀行は私たちのために何ができるのですか？ 79
07 「マクロ」とか「ミクロ」って何のことですか？ 86
- ### 第3章 知っておきたい資産運用のこと
- 01 老後2,000万円問題って解決できてないんですか？ 94
02 少子高齢化、給料上がらず、将来の家計が不安です... 100
03 投資はやってみたいのですが、リスクもありますよね？ 107
04 賢い投資の仕方を教えてください！ 114
05 「NISA」や「iDeCo」はやるべきですか？ 123

第4章 金融詐欺に騙されないために

- 01 金融機関はどうやって儲けているんですか？ 132
02 金融詐欺の手口を教えてください！ 139
03 「バブル」経済って何が問題なんですか？ 146
04 投資を始めるときに気をつけるべきことは何ですか？ 153
05 FXや信用取引には手を出すなど親に言われましたが？ 161
06 注意が必要な金融商品を教えてください！ 167
07 金融詐欺に引っかからないコツを教えてください！ 173

第5章 政治に騙されないために

- 01 日本ではなぜ賃金が上がらないのですか？ 180
02 では、なぜ日本は経済成長しないのですか？ 187
03 国民1人あたり1,000万円の借金って本当ですか？ 193
04 財源を作るには増税しなければならぬのですか？ 202
05 税金ってどうして必要なんですか？ 208

第6章 お金と上手につき合うために

- 01 お金はあれはあるだけいいですよ？ 218
02 長生きはしたいものの、経済力がもつか不安です... 226
03 「お金で買えないもの」って何ですか？ 233
04 資産運用より大卒な投資ってありますか？ 240
06 結局、お金とはどう向き合えばいいのでしょうか？ 247

おわりに 252

親鸞と 日本主義

中島岳志

Nakajima Takeshi

新潮選書



Shincho Sensho

⑤ 親鸞と日本主義



ISBN978-4-10-603814-3
C0395 ¥1400E

⑤ 定価：本体1400円(税別)

9784106038143



1920395014002

なぜ「南無阿彌陀仏」は、ファシズムと接続したのか――。

大正から昭和初期にかけて起きた親鸞ブーム。その「絶対他力」や「自然法爾」の思想は、やがて「国体」を正当化する論理として、右翼や国粹主義者の拠り所となる。ある者は煩悶の末に、ある者は戦争の大義を説くために「南無阿彌陀仏」と唱え、「弥陀の本願＝天皇の大御心」と主張した。「親鸞思想と国体」という近代日本の盲点を衝き、信仰と愛国の危険な関係に迫る。

戦前、最も危険な
右翼の核心に
据えられた思想は、
「絶対他力」だった――。

「親鸞思想と国体」という近代の盲点を衝き、
信仰と愛国の危険な関係に迫る、力作評論。

50

50

序章 信仰と愛国の狭間で

第一章 『原理日本』という悪夢

第一節 歌人・三井甲之と「同信の友」 / 第二節 藪田胸喜と『原理日本』

第二章 煩悶とファシズム――倉田百三の大乗的日本主義

第一節 『出家とその弟子』 / 第二節 不眠症・ファシズム・絶対の恋愛

第三章 転向・回心・教誨

第一節 教誨師という存在 / 第二節 亀井勝一郎の回心

第四章 大衆の救済――吉川英治の愛国文学

第五章 戦争と念仏――真宗大谷派の戦時教学

第一節 院島敏の恍惚 / 第二節 聖戦と教学

終章 国体と他力――なぜ親鸞思想は日本主義と結びついたのでか

序章 信仰と愛國の狭間で 7

一枚のピア／吉本隆明の衝撃／『最後の親鸞』／保守思想と親鸞／日蓮主義と超国家主義／三井甲之『親鸞研究』の衝撃／倉田巨三『出家とその弟子』／倉田巨三における親鸞と國粹／親鸞と日本主義

第二章 『原理日本』という聖夢 29

第一節 歌人・三井甲之と『回信の友』 31

『原理日本』という存在／三井甲之の『煩悶』、近角常親の『実験』、正岡子規の『写生』／『阿弥陀経に代ふべきはロタンの芸術の如きである』／木村卯之と井上右近——『回信の友』と『同人』／『阿弥陀仏より祖國日本へ』

第二節 養田胸喜と『原理日本』 52

『祖國礼拝』／養田胸喜の登場／養田胸喜と親鸞／『明治天皇御集』拜誦宣言／『原理日本』の創刊／親鸞は『釈迦の仏教』を超越している／養田胸喜とその死

第三章 煩悶とファシズム——倉田巨三の大衆的日本主義 75

第一節 『出家とその弟子』 77

忘れられたベストセラー作家／立身出世から煩悶へ／『眞の宗教は50%の中に潜んでいるのだ』／恋と挫折／キリスト教的愛と親鸞への関心／女性との葛藤／キリスト

教への懐疑／親族の死と『善くなろうとする祈り』／『出家とその弟子』

第二節 不眠症・ファシズム・絶対の恋愛 110

ベストセラーと病／恋愛の葛藤と思想の空転／強迫性障害、不眠症、そして親鸞／水行と参禅／『一枚の宗教』と大衆的日本主義／ファシズムと絶対の恋愛

第三章 転向・回心・教誨 133

第一節 教誨師という存在 135

転向／教誨師／教誨師・藤井恵照と帝国更新会／小林杜人という存在／山口隼郎の場合／悪人正機と転向

第二節 亀井勝一郎の回心 154

『奮める者』という罪／マルクス主義へ／投獄と転向／宗教的回心と戦争／親鸞との出会い／自力としての近代合理主義／自然法則と神ながらの道／『戦争に念仏まうすべきである』

第四章 大衆の救済——吉川英治の愛國文学 175

若き吉川英治／親鸞ブームと『親鸞記』の執筆／作家へ／平将門への仮託／満州事変と愛國文学／『大衆と伍し、大衆と共に歩もう』／『親鸞』

第五章 戦争と念仏——真宗大谷派の戦時教学 199

第一節 陸島敵の懺悔 201

『歎異抄』の再生／スキヤンダル・外遊・ナショナリズム／仏の顕在としての天皇
／「日本は阿弥陀仏の浄土なり」／天皇による世界統一

第二節 聖戦と教学 221

真宗教学懇談会／本地垂迹／神宮大麻・大赦・靖国神社／日本の国土は「穢土」か
「浄土」か？／『真俗二諦』から『真諦二元』へ／時代相応の教学／金子大栄と曾
我量深／異安心願動／興法学園——時代への不安、教団への不信／マルクスか仏遺
か／戦争・宿業・念仏／国策への関与／聖徳太子と国体／『国家理想としての四十
八願』

終章 国体と他力——なぜ親鸞思想は日本主義と結びついたのか 273

国体と國学／宣長と他力／煩悶と国体

あとがき 288

引用・参考文献 292

序章 信仰と愛国の狭間で

ISBN978-4-295-40736-2
C2034 ¥1580E

定価：1,738円(本体1,580円+税10%)

発行：クロスメディア・インプレス
発売：インプレス



9784295407362



1922034015807

人を動かす「正論」の伝え方

藤井 聡

京都大学大学院教授

人を動かす「正論」の伝え方

上手に話さない思いを
相手に話す技術を

New Discussion

ニュー・ディスカッション

Satoshi Fujii



正しいことを主張する時は
言い方が10割

財務省にケンカを売った「積極財政論」を主張し、さらには「大阪都構想」を廃案に追い込んだ著者の正論の通し方

正論 ← 邪正論

伝わらない

CROSSMEDIA PUBLISHING

上手に話さない思いを
相手に話す技術を

藤井 聡

京都大学大学院教授



正しいこと、
美しいことは
人の共感を誘う

追悼 安倍晋三元首相

「力」で世の中を変えようとする者に
私は「正論」で対抗する

『人を動かす「正論」の伝え方』目次

第1章
正論とは
弱者が強者に立ち向かう
唯一無二の武器

002 はじめに 正しいことと伝え方が難しい

030 正論を唱える人間は面倒くさい？

031 「無理」が通って「道理」が引っ込む日本の社会

033 財務省の「正義」はいい迷惑

035 誰も「組織の論理」から外れることはできない

037 立場が弱い時こそ正論は力を発揮する

039 「正論」と「レトリック」は違う

042 人を動かす二つの方法

044 嘘つきばかりの世の中が嫌で仕方ない

047 「こうであってほしい」という強い思い

049 道理から外れたものは正論ではない

051 本来の目的を忘れないことが大事

054 『蘭金ウシジマくん』を見ることで浮かび上がる理想

056 『東京物語』に見る戦後日本の姿

059 守るべき「ふるさと」から正論が生まれる

064 人を動かす最強の力とは？

067 正しいことや美しいことは共感を生む

071 専門家の言葉には「真理」がない

074 情報や権限を独占するために難しい言葉を使う

079 専門バカが陥る言葉の落とし穴とは？

082 「正正論」と「邪正論」の違いとは？

085 「方便」でわかりやすく伝える

第2章
人を動かすために
必要な
「方便」の使い方

- 087 「正論」が煙たがられるのは「邪正論」だから
 090 「正正論」を読む上で必要な教養
 092 お題「十万円」で何を話す？
 094 「解釈学的循環」を回すことで正論が成り立つ
 096 恋愛上手な人ほど「解釈学的循環」を回している
 099 たとえとシヤスのセッションのようなもの
 102 自分の理屈に合わないものは見ない
 105 正論とは肯定と否定を乗り越える「柔らかいもの」
 107 正論の根っこには他者への愛がある

第3章

少数派から多数派へ!

正論の「組み立て方」と
「通し方」

- 112 なぜか意見が通ってしまう人の秘密
 113 相手を「動かす」ことが正論の目的
 116 部下、同僚、上司(立場)ごとに違う「巻き込み方」
 121 相手に対するリスペクトが欠かせない
 123 「上司のために」という気持ちが上司を動かす
 126 尻尾を振ってもナメられないことが大事
 128 正論をこれ以上ないくらい磨き上げる
 130 「カテゴリー化」と「絞り込み」が必要
 134 「要するに」を繰り返してブラッシュアップする
 135 純化された正論は物語や音楽に近づく
 138 シンボルリゲシユタルトを作ることが正論の作業
 142 「ラフシ脱却論」における正論の通し方
 144 「対立軸」を民主党の政策に据える
 151 まず誰に伝えるかを決める

NEW
DAILY

- 153 上司が採用したくなる装いを施す
「正論」の組み立て方・渡し方①
- 157 最初の「つかめ」を大事にする
「正論」の組み立て方・渡し方②
- 159 キャッチーなフレーズを立てる
「正論」の組み立て方・渡し方③
- 162 数字を適切に活用し、説得力を持たせる
「正論」の組み立て方・渡し方④
- 166 対立論の「間違え」を公衆にさらす
「正論」の組み立て方・渡し方⑤
- 168 比喩を使って話をわかりやすくする
「正論」の組み立て方・渡し方⑥
- 170 対立する論を相対化する
「正論」の組み立て方・渡し方⑦
- 173 相手に過度な期待をしない

- 178 一人でも多くの「他者」を動かすには？
- 180 自分と一心同体の「コア層」を作る
- 184 ミドル層へのアプローチが勝敗を決する
- 188 10分の「立ち話」から頼もしい味方ができる
- 190 目的は一度にたくさん持った方が成功する
- 193 産業社会で潰えつけられた「思考の癖」
- 196 ビジネスライクなつき合いからは何も生まれない
- 198 「敵」は説得する相手ではない
- 201 こちらをバカにする人への対処法
- 205 本当の敵は無関心層の人たちだ
- 209 羨望 私ほうして「正論」を運した！大阪都構想との長い戦い
- 211 大阪でやったことを次は日本全土でやるはずだ
- 214 負けたらすべてを失う覚悟で「出陣」

04

第4章 「敵」を説得する前に 「味方」を増やすことが大事

—大阪都構想を阻止した成功体験レポート付き—

第1章

Chapter 01

正論とは

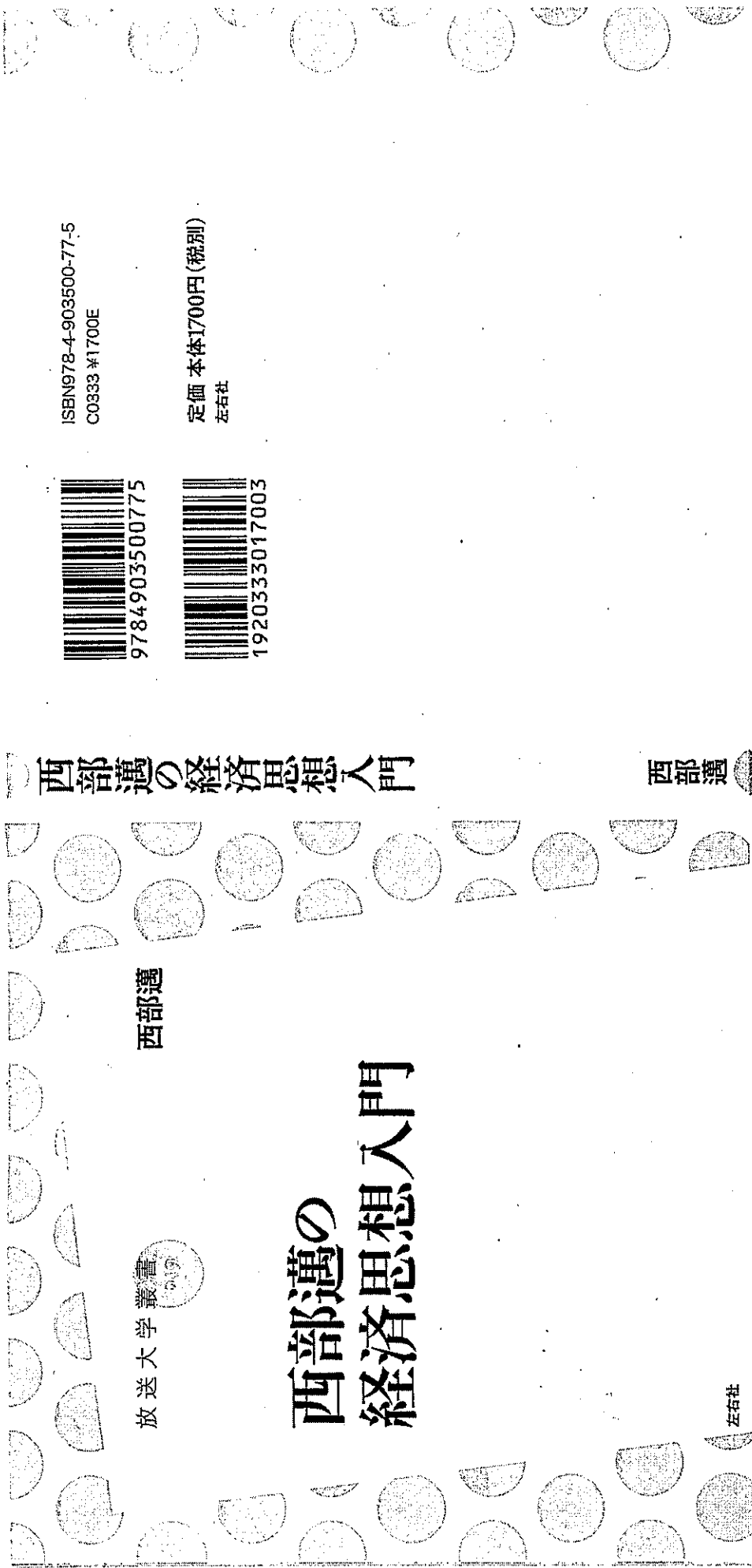
弱者が強者に立ち向かう

唯一無二の武器

第5章 人を動かすには 「諦め」「意地」 「媚び」が必要

218	徹底的に戦う姿勢を見せることが大事
221	嫌がらせの中で私を救ってくれた人は？
224	最後まで書面で反論しなかった橋下氏
226	「正論」の強みの本質は臨機応変

230	「正論を伝える」時点で負けている
233	柔らかな言葉でないと伝わらない
236	下手に敵を増やさないことが大事
239	相手に「媚び」て「好きになってもらう」こと
242	執着が強い人は将には見えない
245	戦いの中にあつて下品にならない言動を
248	おわりに 「力」で世の中を変えようとする者に 「正論」で対抗する



西部邁の経済思想入門

西部邁

放送大学叢書



西部邁の 経済思想入門

左右社

西部邁

放送大学叢書



経済思想史に名を残す人々は
断じて「単なるエコノミスト」など
ではなかった

左右社 定価 本体1700円(税別)

ISBN978-4-903500-77-5
C0333 ¥1700E



9784903500775



1920333017003

定価 本体1700円(税別)
左右社

「経済学を勉強するのは経済学者に

証かされないうりになるためだ」(J・ロビンソン)。

そいうり冷静な学習に本書が寄与するところがあれば、
と願わずにはおられない。

(「はじめに」より)

近世の経済思想入門 目次

はじめに		5
第一章	経済思想とは何か	7
第二章	前近代の経済思想	15
第三章	重商主義	23
第四章	重農主義	31
第五章	古典派の成立	39
第六章	古典派の展開	47
第七章	古典派の変形	57
第八章	歴史主義	66
第九章	新古典派の成立	75
第十章	新古典派の発展①	84
第十一章	新古典派の発展②	93
第十二章	制度主義	101
第十三章	ケインズ派の予兆	109
第十四章	ケインズ派の成立	118
第十五章	ケインズ派の変遷①	127
第十六章	ケインズ派の変遷②	135
第十七章	新古典派総合	144
第十八章	成長、技術および発展の経済思想	153
第十九章	貨幣の経済思想	171
第二十章	期待形成	180

第二十一章	厚生経済学	188
第二十二章	公共経済学	195
第二十三章	民主主義の経済思想	204
第二十四章	自由主義の経済思想(1)	212
第二十五章	自由主義の経済思想(2)	220
第二十六章	国家の経済思想(1)	226
第二十七章	国家の経済思想(2)	234
第二十八章	グローバリズム	241
第二十九章	IT革命という社会病理	247
第三十章	総合の経済思想	252
参考文献		259

はじめに

本書のために筆を執っていたのは、もう二十五年も前、家族を連れてインドへ観光旅行に発とうとしていた折のことであつた。その慌ただしい日々のことを、今、まざまざと思い出すことができる。というより、私の執筆はいつも気が引けるくらいに「気呵成の調子」なのである。

しかし、少なくとも本書についていえば、それまでの十七年間、私なりに「取りつ戻まつ」の思索を重ねてきたのも確かである。つまり、本書は「いわゆる経済学」から私が離れていくゆっくりした過程についての報告書のようなものだ、と受け取っていただきたい。事実、本書出版の翌年に、「大学で経済学について語る」という内心では苦痛なしにすまなかつた作業から、自分自身を解放したのである。

私が経済学のコンクリートで固められたような平坦な地面から離陸できたのは、それを近現代に自立した人間精神の歪んだ特性をメタファ(風俗)として強調するものにはすぎないとみなした、ということによる。一言でいえば、「個人の自由」と「技術の合理」

超国家主義

中島岳志

写真 頭山のう記

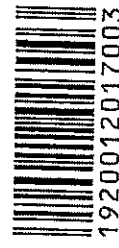
筑摩書房

超国家主義



ISBN978-4-480-84316-6
C0012 ¥1700E

97844480843166



定価 (本体価格1700円+税)
筑摩書房

煩悶する青年とナショナリズム

煩悶する青年と
ナショナリズム

救いは、 国家との合一!?

人生に苦悶し、
不安に苛まれた
戦前期の青年たち。
救いを希求し、
政治活動へと傾斜した
その帰結とは？

形を変えながらも、
現代日本に今なお
伏流する超国家主義、
その核心に迫る！

定価 (本体価格1700円+税)
筑摩書房

中島岳志
写真 頭山のう記

筑摩書房

煩悶をかかえた青年が、世界との一体化を希求し、
政治行動へと傾斜する。
疎外から解放された無垢なユートピアに溶け込もうとする。
超国家主義はエヴァンゲリオンの世界観と繋がっている。
そう思った。

——本文より